

家庭決算書マニュアル

目 次

1. インストール

2. 家庭決算書の作成手順

3. 科目の設定について

4. 初期設定

5. 入力処理

現金

電子マネー

カードポイント

普通預金

クレジットカード

振替帳

6. 家庭決算書

月次の家庭決算書

年次の家庭決算書

7. 分析

科目月別残高

予算実績対照表

8. 決算（年の終わりに）

時価評価

本年度の家庭決算書

留保財産

来年度の財産対照表

9. 消費科目の追加・変更

10. Q&A

1. インストール

家庭用会計ソフト「家庭決算書」は、自動的にインストールが開始されます。
指示に従って、「次へ」をクリックしてください。

そして、最後に、ライセンスキーを入力し、「登録」をクリックしてください。

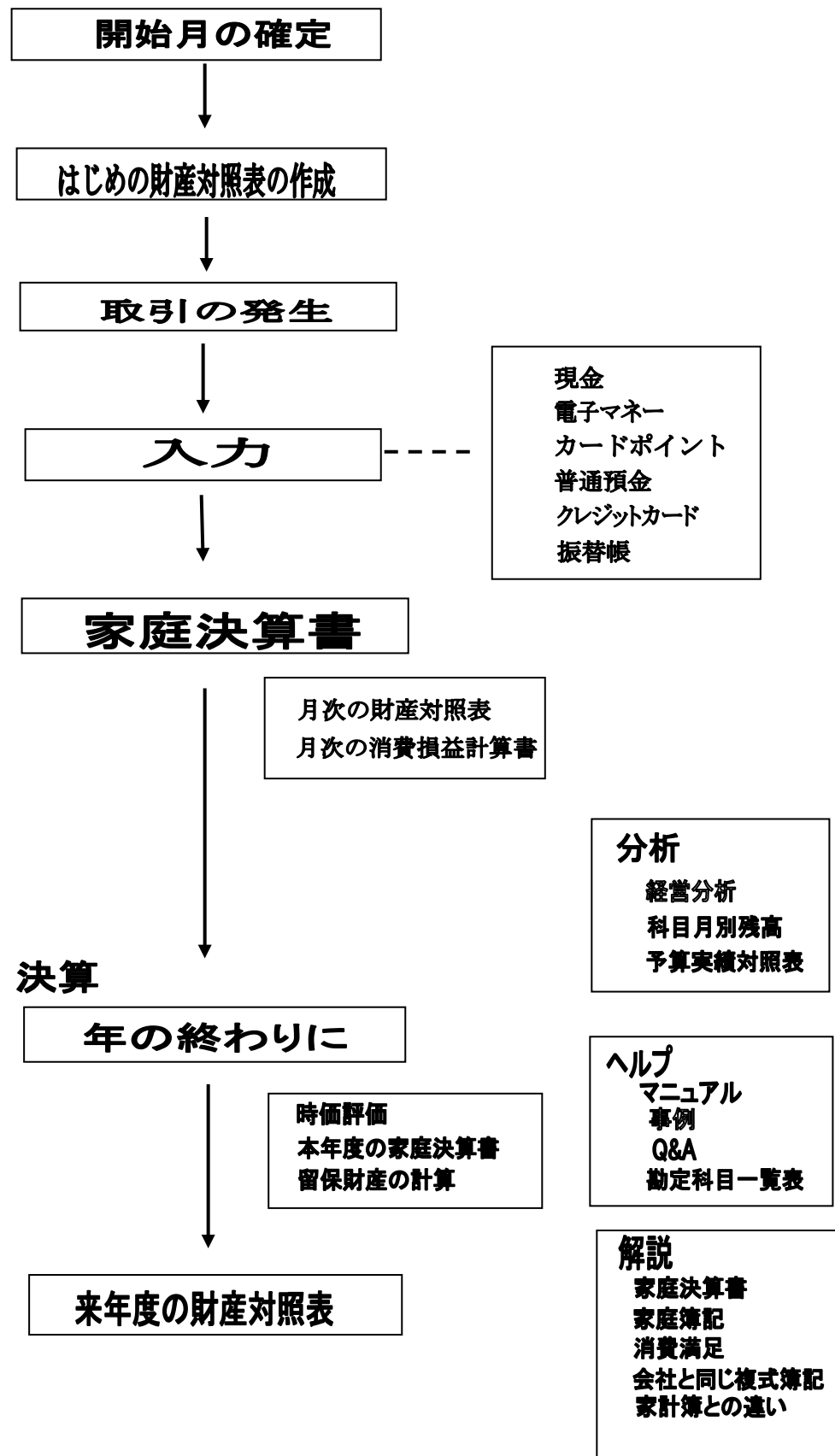
＊ ライセンスキーは、ダウンロード版を（株）ベクター社でソフトを購入されますと、通知されます。

（パソコンの必要動作環境）

<動作環境>

プロセッサ	最小：600 メガヘルツ (MHz) の Pentium プロセッサ、または AMD Opteron、AMD Athlon64、AMD Athlon XP プロセッサ 推奨：800 MHz の Pentium プロセッサ、または AMD Opteron、AMD Athlon64、AMD Athlon XP プロセッサ
対応 OS	Windows XP Windows 7 Windows 8 Windows 10 Windows 11
必要ソフトウェア	.NET Framework 2.0 再頒布可能ファイル (.NET Framework 再頒布可能パッケージ および .NET Framework 日本語 Language Pack) Microsoft Internet Explorer 5.01 Microsoft Data Access Components (MDAC) 2.8 Windows Installer 3.0 Adobe Reader 6.0 以降 （マニュアル参照時）
RAM	最低 256MB、512MB 以上推奨
ハードディスク空き容量	300 MB (.NET Framework 再頒布可能パッケージ用の容量を含む)
ディスプレイ	1,024 × 768 以上の解像度

2. 家庭決算書の作成手順



3. 「科目の設定」について

科目というのは、計算を行うひとつの単位として、その内容を分かりやすく、簡潔に表現するために設けられたものです。科目の設定は、本来、自由に行うことができますが、家庭決算書では、一般的に使われている科目と、必要と思われる科目を初期設定してあります。また、一部の科目では、自由に科目を追加設定することも可能にしています。この際注意すべき点は、自分たちが分かりやすい名称をつけ、一度決めた科目の名称はできるだけ変えないようにすることです。これは将来、科目ごとに比較したり、推移を見たり、分析する上で役に立つことになるからです。

家庭決算書の財産対照表と消費損益計算書の科目と内容は、次のとおりに設定されています。

財産対照表勘定科目一覧表

科 目	内 容	評 価 額
資 産		
現 金	紙幣・硬貨などの通貨（国内・外国）を記録するために用いる科目で、小切手、トラベラーズチェックなどの通貨代用証券も含まれます。	手持ち現金、家族全員が所持している現金の総額
電 子 マ ネ ー	PayPay、d払い、auPayなどのQRコード型、パスモ、スイカ、エディ、WAON、nanacoなどICカード型の電子マネーを記録するための科目	電子マネーの残高の合計金額
カード ポイント	商品・サービスの購入時等に付与されるポイントやボーナスを記録するための科目	カードポイントの残高の合計額 (1ポイントが1円になるように換算して記入します)

普通預金	銀行、郵便局、信用金庫など金融機関の預貯金を記録するための科目	普通預金の残高の合計金額 残高がマイナスの場合も、マイナスのまま合計
定期性預金	銀行、郵便局、信用金庫など金融機関の定期預金など、定期性の預貯金を記録するための科目	定期性預金の残高の合計金額
その他預金	外貨預金、当座預金、通知預金、金銭信託、社内預金などを記録するための科目	その他預金の残高の合計金額 外貨預金の残高は現在の為替レートで円換算した時価を記入します
土地	自己所有の土地の時価評価額を記録するための科目	新聞や広告など最新情報をもとにできるだけ実勢価格に近い時価評価額
建物	自己所有の建物と建物附属設備の時価評価額を記録するための科目	新聞や広告など最新情報をもとにできるだけ実勢価格に近い時価評価額
マンション	自己所有のマンションの時価評価額を記録するための科目	新聞や広告など最新情報をもとにできるだけ実勢価格に近い時価評価額
株式	自己保有の株式の評価額の合計金額を記録するための科目	新聞やPCなど最新情報をもとにできるだけ実勢価格に近い時価評価額
公社債	自己保有の国債や社債などの評価額の合計金額を記録するための科目	新聞やPCなど最新情報をもとにできるだけ実勢価格に近い時価評価額
投資信託 他	自己保有の投資信託やETF、確定拠出型年金などの評価額の合計金額を記録するための科目	証券会社などの報告書による評価金額
保険積立金	保険の解約返戻金を記録するための科目	保険の解約返戻金残高の合計金額
車両	家族所有する自家用の車、自動二輪の時価評価額を記録するための科目	車両の時価評価額（下取り価格の概算）の合計金額
売却可能	金地金、ピアノ、家具、宝飾品、書画骨董、ブランド品、コレクターズ	売却可能な高額品の時価評価額（又は購入金額）の合計金額

な高額品	アイテムなどで売却可能な高額品を記録するための科目	
そ の 他 資 産	保証金、借地権、他人に対する貸付金、立替金などを記録するための科目	保証金、他人に対する貸付金などの合計金額
負 債		
住 宅 ロ ー ン	住宅の購入・増改築に伴う代金の銀行・住宅金融支援機構などから借り入れた住宅ローンの元金残高を記録するための科目	住宅ローンの元金残高の合計金額
その他 借入金	住宅ローン以外の金融機関からの借入金（教育ローン、自動車ローン、カードローンなど）の元金残高を記録するための科目	住宅ローン以外の金融機関からの借入の元金残高の合計金額
カード未 払金	クレジットカード、電子マネーの後払い形式による購入代金の未払い分（未決済分）残高を記録するための科目	クレジットカードの未払い（未決済）残高の合計金額
未払金	クレジットカードを利用しない消費や資産購入で、支払いの済んでいない代金の合計金額を記録するための科目	未払金残高の合計金額
そ の 他 負 債	一時的に現金などを受け入れた預り金、科目が決まらない仮受金などの金額を記録するための科目	その他負債（預り金や仮受金）残高の合計金額
正味財産		
家族財産	相続や贈与により家族（父母、兄弟姉妹、祖父母ほか）から譲り受けた財産、および結婚によって得た財産（持参金等）の合計金額を記録するための科目	相続や贈与、結婚によって得た財産の合計金額

留保財産	給与収入、資産の運用などによって、 今までに蓄積された財産の金額を記録するための科目	今までに自力で築き上げてきた 財産の合計金額
当期消費 損益	当年度の消費生活の結果としての損 益（財産の増減）を示す金額を記録 するための科目	当年度に自力で築き上げた財産 の合計金額

消費損益計算書勘定科目一覧表

勘定科目	内 容
収 入	
給 料	主な収入の担い手が毎月受け取る給料（残業手当、家族手当、通勤手当なども含む総支給額）を記録するための科目
賞 与	主な収入の担い手が臨時に受け取る賞与（諸手当も含む総支給額）を記録するための科目
副業収入	主な収入の担い手が副業によって受け取った収入（諸手当も含む総支給額）を記録するための科目
家族収入	主な収入の担い手以外の家族の人がパート・アルバイトなどで得た収入を記録するための科目
年金・その他	年金、副業、講演料、原稿料など臨時収入の金額を記録するための科目
消 費	
税金等	
（所得税）	所得に係わる国税の金額を記録するための科目
（住民税）	所得に係わる地方税の金額を記録するための科目
（社会保険料）	健康保険料、介護保険料、厚生年金保険料、雇用保険料などの金額を記録するための科目
（その他税金）	固定資産税、都市計画税などの金額を記録するための科目
日常生活費	

(食糧費)	家で取る食事のための主・副材料費などの金額を記録するための科目
(通信費)	電話代、携帯電話やパソコンの通信費、切手、はがき代、TV受信料、宅配便送料などの金額を記録するための科目
(交通費)	交通費、通勤・通学費、ガソリン代などの金額を記録するための科目
(水道光熱費)	電気、ガス、水道料などの金額を記録するための科目
(新聞図書費)	新聞、雑誌、書籍代などの金額を記録するための科目
(消耗品費)	家事・台所用品、園芸用品、一般雑貨などの金額を記録するための科目
(その他)	日常生活費で科目分けのしづらい費用を記録するための科目 ※メニューバーの「消費科目の追加・変更」から、科目名の変更や追加ができます
その他 生活費	
(外食費)	家庭外で取る食事代金などの金額を記録するための科目
(交際費)	慶弔贈答品、手土産、来客接待費などの金額を記録するための科目
(医療費)	医療に関わる諸費用、薬品代などの金額を記録するための科目
(旅行費)	家族旅行、娯楽・行楽・レジャー代などの金額を記録するための科目
(教育費)	学費、PTA・給食費、学習塾・お稽古代、文具代、教科書・参考書代などの金額を記録するための科目
(衣料費)	和洋服などの衣料費、靴、アクセサリー、クリーニング代などの金額を記録するための科目
(その他)	その他生活費で科目分けのしづらい費用を記録するための科目 ※メニューバーの「消費科目の追加・変更」から、科目名の変更や追加ができます

特別収入	
受取利息・受取配当金	預貯金の利息、株式などの配当金の金額を記録するための科目
受贈給付金	祝い金、報奨金、保険などの給付金金額を記録するための科目
資産評価益	不動産・有価証券などの評価益金額を記録するための科目
有価証券売却益	有価証券の売却益金額を記録するための科目
カードポイント収入	クレジットカードや電子マネーで付与されるポイントやボーナスを記録するための科目
その他特別収入	不動産、車、売却可能な高額品など金融資産以外の資産売却益、およびフリーマーケット、古本屋などへの物品売却金額を記録するための科目
特別消費	
住宅ローン支払利息	住宅ローン返済時の支払利息金額を記録するための科目
カードローン支払利息	キャッシングなどカードを利用した借入金の支払利息金額を記録するための科目
その他支払利息	住宅ローン以外の金融機関からの借入金の支払利息金額を記録するための科目
資産評価損	不動産、有価証券、車などの評価損金額を記録するための科目
有価証券売却損	有価証券の売却損金額を記録するための科目
カードポイント損失	クレジットカードや電子マネーのポイントが、期限切れ等で失効した場合の損失金額を記録するための科目
その他特別消費	不動産、車、売却可能な高額品など金融資産以外の資産売却益損金額を記録するための科目

（参 考）追加しておく と 便利な科目

修繕費	修繕費、設備維持費など
住居費	賃貸物件の家賃、マンションの管理費、駐車場代など
家具・家事用品費	家電品、寝具、インテリアなどの代金
保険料	生命保険、損害保険の保険料
金融手数料	口座振替、振込手数料、クレジットカードの会費など
雑費	科目分けのしづらい少額の費用
小遣い	家庭決算書に用途を記録しない小遣い
その他費	その他生活費で科目分けのしづらい費用

よく利用するお店の名を科目名に使う

・・・スーパー費	・・・スーパーで使った代金を一括して計上
***コンビニ費	***コンビニで使った代金を一括して計上
レストラン XX 費	レストラン XX で使った代金を一括して計上
***ゴルフ費	***ゴルフ店で使った代金を一括して計上
XXX 楽器費	XXX 楽器店で使った代金を一括して計上
レシートの総額を入力して、例えば食費と消耗品費に分類する手間を省く	

趣味やショッピングに使ったものを細かく別科目にする

ファッション費	外出用衣料や贅沢衣料
美容費	美容院代・エステ代
化粧品費	化粧品
靴・バッグ費	靴やハンドバッグ
レジャー費	観劇、スポーツ観戦、レジャー・娯楽費用
アクセサリー・小物費	アクセサリー・革小物・腕時計
クリーニング費	クリーニング代
日常衣料費	下着、ストッキングなど
酒・タバコ費	酒・タバコ代を食費と別管理

会食・喫茶費	外食代、喫茶代
昼食・惣菜費	テイクアウトの弁当や惣菜費を食費と別管理

4. 初期設定

1. 開始月の確定（上部の **開始月へ** ボタンをクリックして下さい）

開始月の選択で、開始月を確定します。

開始月は原則として1月からになりますが、その他の月からでも開始できます。

ただし、1月以外の月を選択した場合は、選択肢した月より前の月のデータ入力はできなくなりますのでご注意ください。

また、入力は、今年度分だけとなります。他の年度分は入力できません。

2. 初期設定（「初期・財産対照表」の作成）

開始月の選択を終えたら、「初期設定」画面の「現金」から始まる各科目に、あなたが所有している財産（資産、負債、家族財産）を入力して、「初期・財産対照表」を作成します。

全ての科目はあとから追加、訂正、削除が可能ですので、手元に正確な金額がわかる資料がない場合は入力を飛ばしたり、概算を入力してあとから修正を加えたりすることができます。

最初の科目の「現金」を入力して、「初期・財産対照表」を表示する方法を解説します。

- ①「初期設定」画面の「現金」というタブを、クリックしてください。
- ②手持ち現金の入力画面が開きますので、今、確認できる「現金」の金額を入力してください。
- ③「現金」の入力が終わったら、入力画面下の「科目入力終了」ボタンをクリックします。
- ④「初期設定入力を終え、はじめの財産対照表を表示します。よろしいですか？」と表示されますので、「はい」をクリックします。
- ⑤「初期設定 財産対照表」が表示されるので、資産の部にある「現金」という科目に、入力した現金の金額が正しく表示されているか確認してください。
- ⑥現金の金額の確認を終えたら、「ようこそ」の「開始月へ」ボタンまたは左カラムの「初期設定」ボタンから、「初期設定」入力画面に戻り、「電子マネー」「カードポイント」「普通預金」……と、各科目のタブをクリックして画面を切り替

え、最後の科目まで入力を行っていきます。

- ⑦入力の途中段階であっても、入力画面下の「科目入力終了」ボタンをクリックすると、そこまでに入力した内容がデータ保存され、「初期 財産対照表」が再集計されて表示されます。

(注) 入力画面の右肩の「× (閉じる)」ボタンは画面表示を閉じるときにのみ使用します。「× (閉じる)」ボタンをクリックしても、それまでに入力した内容は保存されませんのでご注意ください。

- ⑧最後の科目の「正味財産」入力画面に表示される「留保財産」は、あなたが、今まで働いて、自力で築き上げた財産の金額を表しています。

(注) 一度入力して「初期設定 財産対照表」に表示された科目は、名称の変更は出来ませんが、項目の削除はできません。金額をゼロにすることで対応してください。

継続使用されている方へ

継続使用されている方は、前年度版の「年の終わりに」で作成した「来年度の財産対照表」の各科目の金額を、「初期設定」の各科目に入力してください。

家庭財産の開始残高入力

現金

手持ち現金の入力

家族全員が所持している現金の総額を入力してください。

分からない場合には概算金額を入力し、後で修正してください。

電子マネー

電子マネー残高の入力

電子マネーの会社名と残高を入力してください。

電子マネーは最大99社まで設定できます。

電子マネーが100社以上ある場合は、その他電子マネーなどとして、残高合計を入力してください。

カードポイント

カードポイント残高の入力

クレジットカードや電子マネーなどを利用した時に付与されるポイントやボーナスの残高を会社別に入力してください。

カードポイントは最大99社まで設定できます。

カードポイントが100社以上ある場合は、その他カードポイントなどとして、残高合計を入力してください。

普通預金

普通預金・郵便貯金残高の入力

普通預金（貯金）口座を開いている銀行名と残高を入力してください。

郵便局利用の場合は銀行名の欄に郵便局と入力してください。

普通預金口座は最大99口座まで設定できます。

普通預金口座が100口座以上ある場合は、銀行名をその他銀行などとして、残高合計を入力してください。

残高がマイナスの場合も、マイナスのまま入力してください。

定期性預金

定期性預金残高の入力

定期性預金の残高を記入してください。

定期性預金口座は最大99口座まで設定できます。

定期性預金口座が100口座以上ある場合は、銀行名をその他銀行などとして、残高合計を入力してください。

その他預金

その他預金残高の入力

外貨預金などその他の預金がある場合に入力します。

外貨預金の残高は現在の為替レートで円換算して時価で入力します。

その他預金の口座は最大99口座まで設定できます。

その他預金口座が100口座以上ある場合は、銀行名をその他銀行などとして、残高合計を入力してください。

不動産

土地・建物・マンションの時価評価額の入力

土地・建物・マンションのいずれかを所有している場合、「土地・建物・マンション追加」ボタンをクリックして、補助科目の土地・建物・マンションを追加してください。

最新情報をもとに、できるだけ実勢価格に近い土地・建物・マンションの時価評価額を入力してください。時価評価額がわからない場合は、購入価格（取得価格）を入力してください。

不動産は最大 99 項目まで設定できます。

有価証券

株式、公社債、投資信託の時価評価額の入力

株式、公社債、投資信託など自己保有の有価証券の時価評価額を入力してください。

有価証券は最大 99 項目まで設定できます。

保険積立金

保険積立金（解約返戻金）の入力

掛け捨てタイプではない保険の解約返戻金額を入力してください。

保険積立金は最大 99 項目まで設定できます。

車 両

車両の時価評価額の入力

家族が所有する自家用のクルマ、オートバイ等の時価評価額（下取り価格の概算）を入力してください。

車両は最大 99 項目まで設定できます。

高額品

売却可能な高額品の時価評価額の入力

売却可能な高額品とは、骨董品、美術品、宝飾品、ピアノ、ブランド品、コレクターズアイテムなどを指します。

売却可能な高額品の時価評価額（売却金額の概算）を入力してください。

売却可能な高額品は最大 99 項目まで設定できます。

その他資産

その他資産残高の入力

敷金、保証金、他人に対する貸付金などがある場合、その残高を入力してください。

その他資産は最大 99 項目まで設定できます。

負債

負債(マイナスの財産)の金額の入力

住宅ローン

住宅ローン残高の入力

住宅ローン残高を入力してください。

住宅ローンは最大 99 項目まで設定できます。

備考欄は借入条件の備忘記録としてお使いください。

その他借入金

その他借入金残高の入力

住宅ローン以外の金融機関からの借入金（教育ローン、自動車ローン、カードローン、消費者金融ローンなど）の残高を入力してください。

その他借入金は 99 項目まで設定できます。

借入先が 100 社以上ある場合は、金融機関名をその他金融機関などとして、残高合計を入力してください。

備考欄は借入条件の備忘録としてお使いください。

カード未払金

クレジットカード・後払い式電子マネーの未払金の入力

クレジットカードや後払い式電子マネーの未払金（銀行決済が済んでいない利用残高）を入力してください。

クレジットカード・後払い式電子マネーは 99 社まで設定できます。

クレジットカード・後払い式電子マネーが 100 社以上ある場合は、会社名をその他カード会社などとして、未払金の合計残高を入力してください。

未払金

未払金・その他負債残高の入力

クレジットカードを利用しない消費や資産購入で支払いの済んでいない代金（未払金）や現金や銀行振り込みで一時的に預かっている預り金（その他負債）の残高を入力してください。

正味財産

正味財産(本当の財産)の確定

いままで入力した資産（プラスの財産）と負債（マイナスの財産）によって正味財産は自動計算されます。

正味財産とは資産の合計から負債の合計を引いた金額です。

家族財産

家族財産残高の入力

家族財産とは、正味財産のうち相続や生前贈与によってもたらされた財産、結婚したとき配偶者がもともと持っていた財産・持参金など、家族から譲り受けた財産金額を指します。

初期設定はこれで完了です。

「完了」キーを押すと「初期設定 財産対照表」が作成されます。

「初期設定 財産対照表&消費損益計算書」に表示されている「消費損益計算書」をクリックすると、消費損益計算書のポイントが解説されています。

(注意)

入力後に、「初期 財産対照表」に入力した科目や金額を変更する場合

- 1、左カラムの「設定の変更」の「ようこそ」、「初期設定」または「初期・財産対照表」をクリックします。
- 2、修正の必要な科目の画面を選択して、追加、訂正など正しい情報を入力してください。
- 3、入力後、「完了」キーをクリックすると、「初期 財産対照表」の画面が表示されますので、修正箇所が正しく入力されたか、確認してください。
- 4、正しく入力されたことを確認できたら、「閉じる」をクリックして終了してください。

5、さらに修正を加える場合は、上記の入力処理を続けてください。

ただし、一度入力して「完了」をクリックした科目は、名称の変更は出来ませんが、項目の削除はできません。金額をゼロにすることで対応してください。

5. 入力処理

(1) 現金

現金の入出金があった場合は、ここで入力します。

①日 付	②入出金	③内 容	④相手科目	⑤金 額
------	------	------	-------	------

⑥主な相手科目

給料	賞与	副業収入	家族収入	年金その他	所得税	住民税	社会保険料	その他税金
食糧費	通信費	交通費	水道光熱費	新聞図書費	消耗品費	その他日常	外食費	交際費
医療費	旅行費	教育費	衣料費	その他生活	受取利息	受取配当金	受贈給付金	資産評価益
有価売却益	ポイント収入	その他特収	住宅払利息	他支払利息	資産評価損	有価売却損	ポイント損失	その他特損

			⑦登 録	⑧ク リ ア
--	--	--	------	--------

①日 付：日付のプルダウンメニューをクリックするとカレンダーが表示されます。カレンダーから入出金のあった日を選択すると、日付が入力されます。

②入出金：その金額が現金に入ってきたもの(現金を増加させた)か、出ていったもの(現金を減少させた)かによって、「入金(増)」／「出金(減)」のいずれかを選択します。

(注)

電子マネーへの現金の「入金」および普通預金口座への現金の「入金」と「出金」は、入力処理の「電子マネー」および「普通預金」から処理します。「現金」から処理を行うことはできません。

③内 容：購入品の内容を記録する摘要欄です。商品名、店名などを直接入力します。

この摘要欄は空白のままでも構いません。

④相手科目：科目のプルダウンメニューをクリックすると科目一覧が表示されます。該当科目をクリックすると科目が入力されます。

また、「⑥主な相手科目」に表示された36科目は、当該科目をクリックすることで相手科目欄に入力することができます。

科目の入力を間違えたときは、正しい科目を選び直してクリックすると、正しい科目が入ります。

⑤金 額：消費税込みの金額を直接入力します。

※消費税と本体価格を分けて管理することもできます。消費税と本体価格を分けて管理する時は、本体価格を当該科目に、消費税を「税金等－その他税金」科目に入力します。

⑦登 録：入力が済むと、『登録』ボタンをクリックできる 状態になり、『登録』ボタンをクリックすると、下の一覧表に入力内容が追加表示されます。

⑧クリア：入力間違いをした場合、行全部を消去する場合に使用します。

（１）例えば、スーパーで野菜などを購入し550円現金で支払った場合には、次のように入力します。

また、相手科目が分からない場合には、科目一覧を参照してください。

ファイル(F) ようこそ(Y) 初期設定(S) 入力(I) 家庭決算書(A) 設定の変更(C) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

ようこそ

ようこそ

ソフト家庭決算書とは

初期設定

初期設定

初期・財産対照表

入力処理

現金

電子マネー

カードポイント

普通預金

クレジットカード

振替帳

家庭決算書

月次家庭決算書

分析

科目月別残高

予算実績対照表

消費損益月次推移表

消費損益月次推移内訳表

家庭の経営分析

決算

現金入力

日付 入出金 内容 相手科目 金額

02/07 出金(減) Aスーパーで野菜購入 日常生活費 / 食糧費 ¥550

主な相手科目

給料	賞与	副業収入	家族収入	年金その他	所得税	住民税	社会保険料	その他税金
食料費	通信費	交通費	水道光熱費	新聞図書費	消耗品費	その他日常	外食費	交際費
医療費	旅行費	教育費	衣料費	その他生活	受取利息	受取配当金	受贈給付金	資産評価益
有価売却益	ポイント収入	その他特取	住宅払利息	他支払利息	資産評価損	有価売却損	ポイント損失	その他特損

登録 クリア

降順表示 現金入力の手引き 科目一覧(財) 科目一覧(消)

日付	内容	相手科目	入金(増)	出金(減)	残高	訂正	複写	削除
02/07	Aスーパーで野菜購入	日常生活費 / 食糧費		¥550	¥99,450	訂正	複写	削除

(2) 登録キーをクリックすると、次のように入力されます。

ファイル(F) ようこそ(Y) 初期設定(S) 入力(I) 家庭決算書(A) 設定の変更(C) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

ようこそ

ようこそ

ソフト家庭決算書とは

初期設定

初期設定

初期・財産対照表

入力処理

現金

電子マネー

カードポイント

普通預金

クレジットカード

振替帳

家庭決算書

月次家庭決算書

分析

科目月別残高

予算実績対照表

消費損益月次推移表

消費損益月次推移内訳表

家庭の経営分析

現金入力

日付 入出金 内容 相手科目 金額

02/07 出金(減) Aスーパーで野菜購入 日常生活費 / 食糧費 ¥550

主な相手科目

給料	賞与	副業収入	家族収入	年金その他	所得税	住民税	社会保険料	その他税金
食料費	通信費	交通費	水道光熱費	新聞図書費	消耗品費	その他日常	外食費	交際費
医療費	旅行費	教育費	衣料費	その他生活	受取利息	受取配当金	受贈給付金	資産評価益
有価売却益	ポイント収入	その他特取	住宅払利息	他支払利息	資産評価損	有価売却損	ポイント損失	その他特損

登録 クリア

降順表示 現金入力の手引き 科目一覧(財) 科目一覧(消)

日付	内容	相手科目	入金(増)	出金(減)	残高	訂正	複写	削除
02/07	Aスーパーで野菜購入	日常生活費 / 食糧費		¥550	¥99,450	訂正	複写	削除

(3) 訂正・複写・削除：

一覧表から、「訂正・複写・削除」したいデータがある場合には、その行の「訂正・複写・削除」ボタンをクリックすると、その行に記入されたデータの「訂正・複写・削除」ができます。

ファイル(F) ようこそ(Y) 初期設定(S) 入力(I) 家庭決算書(A) 設定の変更(C) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

ようこそ

ようこそ

ソフト家庭決算書とは

初期設定

初期設定

初期・財産対照表

入力処理

現金

電子マネー

カードポイント

普通預金

クレジットカード

振替帳

家庭決算書

月次家庭決算書

分析

科目月別残高

予算実績対照表

消費損益月次推移表

消費損益月次推移内訳表

家庭の経営分析

現金入力

日付 入出金 内容 相手科目 金額

02/07 出金(減) 相手科目 金額 ¥0

主な相手科目

給料	賞与	副業収入	家族収入	年金その他	所得税	住民税	社会保険料	その他税金
食料費	通信費	交通費	水道光熱費	新聞図書費	消耗品費	その他日常	外食費	交際費
医療費	旅行費	教育費	衣料費	その他生活	受取利息	受取配当金	受贈給付金	資産評価益
有価売却益	ポイント収入	その他特取	住宅払利息	他支払利息	資産評価損	有価売却損	ポイント損失	その他特損

登録 クリア

降順表示 現金入力の手引き 科目一覧(財) 科目一覧(消)

日付	内容	相手科目	入金(増)	出金(減)	残高	訂正	複写	削除
02/07	Aスーパーで野菜購入	日常生活費 / 食糧費		¥550	¥99,450	訂正	複写	削除

削除の確認

選択された情報を削除します。
一度削除すると取り消すことは出来ません。
よろしいですか？

はい(Y) いいえ(N)

(2) 電子マネー

プリペイド型(前払い型)電子マネーの入出金に関するものは、ここで入力します。

(例)

QRコード型：PayPay、d払い、auPay、LINE Pay、R（楽天）Cash など

ICカード型：Edy、Suica、ICOCA、PASMO、nanaco、WAON など

なお、即時払い型（例・デビットカード、iD など）は「普通預金」入力画面で、後払い型（例・QUICPay、R（楽天）Payなどのクレジットカードに紐づいた取引）は「クレジットカード」入力画面で処理します。

①日 付	②入出金	③内 容	④相手科目	⑤金 額
------	------	------	-------	------

⑥主な相手科目

給料	賞与	副業収入	家族収入	年金その他	所得税	住民税	社会保険料	その他税金
食糧費	通信費	交通費	水道光熱費	新聞図書費	消耗品費	その他日常	外食費	交際費
医療費	旅行費	教育費	衣料費	その他生活	受取利息	受取配当金	受贈給付金	資産評価益
有価売却益	ポイント収入	その他特収	住宅払利息	他支払利息	資産評価損	有価売却損	ポイント損失	その他特損

⑦電子マネー会社選択	⑧元 帳	⑨登 録	⑩ク リ ア
------------	------	------	--------

①日 付：日付のプルダウンメニューをクリックするとカレンダーが表示されます。カレンダーから入出金のあった日を選択すると、日付が入力されます。

②入出金:その金額が電子マネーに入ってきたもの(電子マネーを増加させた)か、出ていったもの(電子マネーを減少させた)かによって、「入金（増）／出金（減）」のいずれかを選択します。

(注)

1. 現金による電子マネーへの「入金（チャージ）」は、電子マネー入力画面で処理します。現金入力画面から「出金（チャージ）」処理はできません。

2. クレジットカード決済による電子マネーへの「入金（チャージ）」は、電子マネー入力画面で処理します。クレジットカード入力画面から「出金（チャージ）」処理はできません。

3. カードポイントを併用して決済（商品購入）する場合は、電子マネー入力画面からカードポイント利用額を「入金」処理、またはカードポイント入力画面からカードポイント利用額を「出金」処理します。両方の入力画面から処理するこ

とができます。

③内 容：購入品の内容を記録する摘要欄です。商品名、店名などを直接入力します。この摘要欄は空白のままでも構いません。

④相手科目：科目のプルダウンメニューをクリックすると科目一覧が表示されます。

該当科目をクリックすると科目が入力されます。

また、「⑥主な相手科目」に表示された36科目は、当該科目をクリックすることで相手科目欄に入力することができます。

科目の入力を間違えたときは、正しい科目を選び直してクリックすると、正しい科目が入ります。

⑤金 額：消費税込みの金額を直接入力します。

※消費税と本体価格を分けて管理することができます。

消費税と本体価格を分けて管理する時は、本体価格を当該科目に、消費税額を「税金等－その他税金」に入力します。

⑦電子マネー会社選択：電子マネーの入力画面では、「初期設定」で登録した電子マネー会社ごとに入出金額を入力します。

電子マネー会社を変更する場合は、プルダウンメニューから電子マネー会社を選択し、クリックしてください。画面が切り替わります。

⑧元 帳：元帳をクリックすると、当該電子マネーの月毎の取引明細が表示されます。

⑨登 録：入力が済むと、『登録』ボタンをクリックできる状態になり、『登録』ボタンをクリックすると、下の一覧表に追加されます。

⑩クリア：入力間違いをしたとき、行全部を消去する場合に使用します。

訂正・複写・削除：「訂正・複写・削除」したいデータがある場合には、一覧表から、その行の「訂正・複写・削除」ボタンをクリックすると、その行に記入されたデータの「訂正・複写・削除」ができます。

(3) カードポイント

カードポイントは、商品・サービスの購入時に付与され、当該ストアのみで利用できる「ハウス（ストア）ポイント」と、当該金融サービスに加盟する全てのストアで利用できる「共通（電子）ポイント」に大別することができます。

カードポイントの入出金があった場合は、ここで入力します。

①日 付	②入出金	③内 容	④相手科目	⑤金 額
------	------	------	-------	------

⑥主な相手科目

給料	賞与	副業収入	家族収入	年金その他	所得税	住民税	社会保険料	その他税金
食糧費	通信費	交通費	水道光熱費	新聞図書費	消耗品費	その他日常	外食費	交際費
医療費	旅行費	教育費	衣料費	その他生活	受取利息	受取配当金	受贈給付金	資産評価益
有価売却益	ポイント収入	その他特収	住宅払利息	他支払利息	資産評価損	有価売却損	ポイント損失	その他特損

⑦カードポイント会社選択	⑧元 帳	⑨登 録	⑩クリア
--------------	------	------	------

①日 付：日付のプルダウンメニューをクリックするとカレンダーが表示されます。カレンダーから入出金のあった日を選択すると、日付が入力されます。

②入出金:その金額がカードポイントに入ってきたもの(カードポイントを増加させた)か、出ていったもの(カードポイントを減少させた)かによって、「入金（増）／出金（減）」のいずれかを選択します。

(注)

1. 現金とカードポイントを併用して決済を行った場合は、カードポイント利用相当額を、カードポイント入力画面から現金に「出金」して処理します。
2. 電子マネーとカードポイントを併用して決済を行った場合は、カードポイント利用相当額を、カードポイント入力画面から電子マネーに「出金」、または電子マネー入力画面でカードポイントから「入金」して処理します。

③内 容：購入品の内容を記録する摘要欄です。商品名、店名などを直接入力します。

この摘要欄は空白のままでも構いません。

④相手科目：科目のプルダウンメニューをクリックすると科目一覧が表示されます。

該当科目をクリックすると科目が入力されます。

また、「⑥主な相手科目」に表示された36科目は、当該科目をクリックすること

で相手科目欄に入力することができます。

科目の入力を間違えたときは、正しい科目を選び直してクリックすると、正しい科目が入ります。

⑤金 額：消費税込みの金額を直接入力します。

※消費税と本体価格を分けて管理することができます。

消費税と本体価格を分けて管理する時は、本体価格を当該科目に、消費税額を「税金等－その他税金」に入力します。

⑦カードポイント会社選択：カードポイントの入力画面では、「初期設定」で登録したカードポイント会社ごとに入出金額を入力します。

カードポイント会社を変更する場合は、プルダウンメニューからカードポイント会社を選択し、クリックしてください。画面が切り替わります。

⑧元 帳：元帳をクリックすると、当該カードポイントの月毎の取引明細が表示されます。

⑨登 録：入力が済むと、『登録』ボタンをクリックできる状態になり、『登録』ボタンをクリックすると、下の一覧表に追加されます。

⑩クリア：入力間違いをしたとき、行全部を消去する場合に使用します。

訂正・複写・削除：

一覧表から、「訂正・複写・削除」したいデータがある場合には、その行の「訂正・複写・削除」ボタンをクリックすると、その行に記入されたデータの「訂正・複写・削除」ができます。

(参考事例) カードポイントの入力処理

(1) T 社のカードポイントが 10 円分付与された場合

「カードポイント」入力画面で、①日付②入出金「入金（増）」、③内容「ポイント付与」、④相手科目「特別収入－カードポイント収入」、⑤金額「10 円」を

入力し、⑧「登録」ボタンを押す。

(2) 食糧品の購入に T 社のカードポイント 20 円分を使用した場合

「カードポイント」入力画面で、①日付②入出金「出金（減）」、③内容「食糧品」、④相手科目「日常生活費－食糧費」、⑤金額「20 円」を入力し、⑧「登録」ボタンを押す。

(3) T 社のカードポイント 30 円分が、期限切れや会社の都合で失効した場合

「カードポイント」入力画面で、①日付②入出金「出金（減）」、③内容「ポイント失効」、④相手科目「特別消費－カードポイント損失」、⑤金額「30 円」を入力し、⑧「登録」ボタンを押す。

ファイル(F) ようこそ(Y) 初期設定(S) 入力(I) 家庭決算書(A) 設定の変更(C) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

ようこそ

ようこそ

ソフト家庭決算書とは

初期設定

初期設定

初期・財産対照表

入力処理

現金

電子マネー

カードポイント

普通預金

クレジットカード

振替帳

家庭決算書

月次家庭決算書

分析

科目月別残高

予算実績対照表

消費損益月次推移表

消費損益月次推移内訳表

家庭消費損益月次推移内訳表

カードポイント入力

日付

入出金

内容

相手科目

金額

08/03

¥0

主な相手科目

給料	賞与	副業収入	家族収入	年金その他	所得税	住民税	社会保険料	その他税金
食料費	通信費	交通費	水道光熱費	新聞図書費	消耗品費	その他日常	外食費	交際費
医療費	旅行費	教育費	衣料費	その他生活	受取利息	受取配当金	受贈給付金	資産評価益
有価売却益	ポイント収入	その他特取	住宅払利息	他支払利息	資産評価損	有価売却損	ポイント損失	その他特損

カードポイント会社選択: Tポイント 元帳 登録 クリア

降順表示 カードポイント入力の手引き 科目一覧(財) 科目一覧(消)

日付	内容	相手科目	入金(増)	出金(減)	残高	訂正	複写	削除
08/03	ポイント失効	カードポイント損失		¥30	¥960	訂正	複写	削除
08/02	食料品	日常生活費 / 食糧費		¥20	¥980	訂正	複写	削除
08/01	ポイント付与	カードポイント収入	¥10		¥1,010	訂正	複写	削除

(4) 普通預金

普通預金の入出金に関するものは、ここで入力します。

①日 付	②入出金	③内 容	④相手科目	⑤金 額
------	------	------	-------	------

⑥主な相手科目

給料	賞与	副業収入	家族収入	年金その他	所得税	住民税	社会保険料	その他税金
食糧費	通信費	交通費	水道光熱費	新聞図書費	消耗品費	その他日常	外食費	交際費
医療費	旅行費	教育費	衣料費	その他生活	受取利息	受取配当金	受贈給付金	資産評価益
有価売却益	ポイント収入	その他特収	住宅払利息	他支払利息	資産評価損	有価売却損	ポイント損失	その他特損

⑦口座選択	⑧登 録	⑨ク リ ア
-------	------	--------

①日 付：日付のプルダウンメニューをクリックするとカレンダーが表示されます。カレンダーから入出金のあった日を選択すると、日付が入力されます。

②入出金：その金額が普通預金口座に入ってきたもの(口座残高を増加させた)か、出ていったもの(口座残高を減少させた)かによって、「入金（増）／出金（減）」のいずれかを選択します。

(注)

1. 普通預金口座の残高が増減する取引は、すべて「普通預金」入力画面から処理します。

2. 例えば、ATMなどで現金を入出金する場合は、「普通預金」入力画面から処理します。「現金」入力画面から入出金の処理をすることはできません。

③内 容：購入品の内容を記録する摘要欄です。商品名、店名などを直接入力します。この摘要欄は空白のままでも構いません。

④相手科目：科目のプルダウンメニューをクリックすると科目一覧が表示されます。

該当科目をクリックすると科目が入力されます。

た、「⑥主な相手科目」に表示された36科目は、当該科目をクリックすることで相手科目欄に入力することができます。

科目の入力を間違えたときは、正しい科目を選び直してクリックすると、正しい科目が入ります。

⑤金 額：消費税込みの金額を直接入力します。

※消費税と本体価格を分けて管理することができます。

消費税と本体価格を分けて管理する時は、本体価格を当該科目に、消費税額を「税金等－その他税金」に入力します。

⑦口座選択：普通預金の入力画面では、「初期設定」で登録した普通預金口座ごとに入出金額を入力します。

普通預金口座を変更する場合は、プルダウンメニューから当該口座を選択し、クリックしてください。画面が切り替わります。

⑧登録：入力が済むと、『登録』ボタンがクリックできる状態になり、『登録』ボタンをクリックすると、下の一覧表に追加されます。

⑨クリア：入力間違いをしたとき、行全部を消去する場合に使用します。

訂正・複写・削除：「訂正・複写・削除」したいデータがある場合には、一覧表から、その行の「訂正・複写・削除」ボタンをクリックすると、その行に記入されたデータの「訂正・複写・削除」ができます。

預貯金通帳の入金・出金を見て、取引に漏れがないか、残高が合っているかを定期的にチェックするように心がけましょう。

毎月の給料の普通預金への振込み

毎月の給料が普通預金口座に振り込まれる場合、給料の総額（額面金額）から所得税、住民税、社会保険料などの金額があらかじめ天引き（控除）されて振り込まれるのが一般的です。

天引き（控除）される主な内訳と仕訳科目は、次のようになります。

天引き（控除）される主な内容	相手科目（仕訳科目）
所得税	所得税
住民税	住民税
健康保険料	社会保険料
介護保険料	社会保険料
厚生年金保険料	社会保険料
雇用保険料	社会保険料
生命保険料（積立）	保険積立金
生命保険料（掛捨て）	保険料
積立金	積立金
財形貯蓄	財形貯蓄

たとえば、給料の総額（額面金額）が380,000円で、所得税、住民税などの控除金額が74,500円で以下の表のような内訳の場合、入力処理は次のようになります。

（１）給料（額面金額）の入力

普通預金の入力画面でまず最初に、基本給や諸手当など給料が額面金額どおりに普通預金口座に振り込まれたという処理をします。

口座選択は振込銀行の「A銀行」、日付は「5月25日」、入出金は「入金」、内容は「基本給」、相手科目は「給料」、金額は「300,000円」を入力し、登録をクリックします。

「時間外手当」や「家族手当」などの諸手当も、同様の入力処理を行います。

（２）天引き（控除）される内容ごとに「出金」処理を行い、「登録」をクリックします。

内容	相手科目	金額
基本給（額面金額）	給料	300,000
時間外手当	給料	50,000
家族手当	給料	30,000
所得税	所得税	20,000
住民税	住民税	18,000
健康保険料	税金等/社会保険料	5,000
介護保険料	税金等/社会保険料	2,000
厚生年金保険料	税金等/社会保険料	8,000
雇用保険料	税金等/社会保険料	3,000
生命保険料（積立）	保険積立金/N生命	2,000
生命保険料（掛捨て）	その他生活費/保険料	1,500
積立金	定期性預金/積立金	5,000
財形貯蓄	定期性預金/財形貯蓄	10,000

このように内容を個別に入力処理することで、税金や社会保険料の支払い額を月単位・年単位で把握できるようになり、生命保険料（積立）や積立金、財形貯蓄など資産科目として計上された項目は残高の推移を月次家庭決算書の「財産対照表」でいつでも確認することが可能になります。

住宅ローンの返済

住宅ローンの返済は、通常、普通預金から住宅ローンの元金返済と支払利息の合計金額が引き落とされます。家庭決算書では、住宅ローンの元金の返済と支払利息の合計金額を一括して処理するのではなく、元金部分の返済処理と支払利息の処理に分けて入力します。

例えば、2月10日にA銀行の普通預金口座から135,000円が引き落とされ、この内訳は、借入金の元金部分の返済が100,000円、支払利息部分が35,000円だとした場合の入力処理は、次のようになります。

（1）元金部分の返済の入力処理

普通預金口座からA銀行を選択して、日付は「2月10日」、入出金は「出金」、内容は「住宅ローン元金返済」、相手科目は「負債」の「住宅ローンA銀行」を選択して、金額100,000円を入力します。

(2) 支払利息部分の入力処理

普通預金口座から A 銀行を選択して、日付は「2 月 1 0 日」、入出金は「出金」、内容は「住宅ローン支払利息」、相手科目は「特別消費」の「住宅ローン支払利息」を選択して、金額 3 5,0 0 0 円を入力します。

入力処理を 2 つに分けたことによって、元金返済額の 1 0 0, 0 0 0 円は「負債」の「住宅ローン残高」を減少させ、支払利息の 3 5, 0 0 0 円は特別消費として計上されることになり、「月次家庭決算書」の「財産対照表」で、住宅ローン残高を正確に把握することができます。

ファイル(F) ようこそ(V) 初期設定(S) 入力(I) 家庭決算書(A) 設定の変更(C) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

ようこそ

ようこそ

ソフト家庭決算書とは

初期設定

初期設定

初期・財産対照表

入力処理

現金

電子マネー

カードポイント

普通預金

クレジットカード

振替帳

家庭決算書

普通預金入力

日付 入出金 内容 相手科目 金額

02/10 02/10 住宅ローン支払利息 住宅ローン支払利息 35,000

主な相手科目

給料	賞与	副業収入	家族収入	年金その他	所得税	住民税	社会保険料	その他税金
食料費	通信費	交通費	水道光熱費	新聞図書費	消耗品費	その他日常	外食費	交際費
医療費	旅行費	教育費	衣料費	その他生活	受取利息	受取配当金	受贈給付金	資産評価益
有価売却益	ポイント収入	その他特取	住宅払利息	他支払利息	資産評価損	有価売却損	ポイント損失	その他特損

口座選択: A銀行 登録 クリア

降順表示 普通預金入力の手引き 給料の手引き 住宅ローンの手引き 科目一覧(財) 科目一覧(消)

日付	内容	相手科目	入金(増)	出金(減)	残高	訂正	複写	削除
02/10	住宅ローン支払利息	住宅ローン支払利息		¥35,000	¥615,000	訂正	複写	削除
02/10	住宅ローン元金返済	住宅ローン / A銀行		¥100,000	¥650,000	訂正	複写	削除

ファイル(F) ようこそ(V) 初期設定(S) 入力(I) 家庭決算書(A) 設定の変更(C) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

ようこそ

ようこそ

ソフト家庭決算書とは

初期設定

初期設定

初期・財産対照表

入力処理

現金

電子マネー

カードポイント

普通預金

クレジットカード

振替帳

家庭決算書

月次家庭決算書

分析

科目月別残高

予算実績対照表

消費損益月次推移表

消費損益月次推移内訳表

家庭の経営分析

決算

年の終わりに

月次家庭決算書

月を選択: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 年次

科目をクリックすると元帳が見られます

CSVへの書き出し 印刷 消費損益月次推移表

家庭決算書の手引き 家庭決算書の事例 家庭の経営分析

財産対照表 消費損益計算書

科目	金額
[資産]	
現金	¥99,450
*電子マネー	¥5,000
Suica	¥5,000
*カードポイント	¥1,000
Tポイント	¥1,000
*普通預金	¥780,000
三菱UFJ	¥165,000
A銀行	¥615,000
*定期性預金	¥0
*その他預金	¥0
*不動産	¥30,000,000
土地	¥0
建物	¥0
マンション	¥30,000,000
*有価証券	¥0
株式	¥0
公社債	¥0
投資信託	¥0
*保険積立金	¥0
車両	¥0
車両	¥0

科目	金額
[負債]	
*住宅ローン	¥24,800,000
A銀行	¥24,800,000
その他借入金	¥0
*カード未払金	¥55,000
VISA	¥33,000
JCB	¥22,000
Xカード会社	¥0
未払金	¥0
その他負債	¥0
負債の合計	¥24,855,000
[正味財産]	
家族財産	¥0
留保財産	¥6,106,000
当期消費損益	-¥70,550
正味財産の合計	¥6,035,450
負債・正味財産の合計	¥30,890,450

今月の一言

登録

（５）クレジットカード

クレジットカードを利用した商品やサービスの購入取引（クレジットカード利用による出金）があった場合は、ここで入力します。

①日 付	②右方（増）	③内 容	④相手科目	⑤金 額
------	--------	------	-------	------

⑥主な相手科目

給料	賞与	副業収入	家族収入	年金その他	所得税	住民税	社会保険料	その他税金
食糧費	通信費	交通費	水道光熱費	新聞図書費	消耗品費	その他日常	外食費	交際費
医療費	旅行費	教育費	衣料費	その他生活	受取利息	受取配当金	受贈給付金	資産評価益
有価売却益	ポイント収入	その他特収	住宅払利息	他支払利息	資産評価損	有価売却損	ポイント損失	その他特損

⑦カード会社選択	⑧元 帳	⑨登 録	⑩クリア
----------	------	------	------

①日 付：日付のプルダウンメニューをクリックするとカレンダーが表示されます。カレンダーから入出金のあった日を選択すると、日付が入力されます。

②右方（増）：「クレジットカード」入力画面は、クレジットカードで物品やサービスを購入した時のみ使用するため、この入力欄は「右方（増）」で固定されています。クレジットカードの利用金額が銀行等で決済された時の入力処理は、「普通預金」入力画面で行います。

③内 容：購入品の内容を記録する摘要欄です。商品名、店名などを直接入力します。この摘要欄は空白のままでも構いません。

④相手科目：科目のプルダウンメニューをクリックすると科目一覧が表示されます。該当科目をクリックすると科目が入力されます。

また、「⑥主な相手科目」に表示された３６科目は、当該科目をクリックすることで相手科目欄に入力することができます。

科目の入力を間違えたときは、正しい科目を選び直してクリックすると、正しい科目が入ります。

⑤金 額：消費税込みの金額を直接入力します。

※消費税と本体価格を分けて管理することができます。

消費税と本体価格を分けて管理する時は、本体価格を当該科目に、消費税額を「税金等－その他税金」に入力します。

⑦カード会社選択：クレジットカードの入力画面では、「初期設定」で登録したカード会社ごとに出金額を入力します。

カード会社を変更する場合は、プルダウンメニューからカード会社を選択し、クリックしてください。画面が切り替わります。

⑧元 帳：元帳をクリックすると、当該クレジットカードの月毎の利用明細が表示されます。

⑨登 録：入力が済むと、『登録』ボタンをクリックできる状態になり、『登録』ボタンをクリックすると、下の一覧表に追加されます。

⑩クリア：入力間違いをしたとき、行全部を消去する場合に使用します。

(注)

1. 普通預金口座からの利用代金の引き落とし（決済）は、「普通預金」の入力画面で処理します。

2. クレジットカード決済による前払い式電子マネーへの「入金（チャージ）」は、電子マネー入力画面で処理します。クレジットカード入力画面から「出金（チャージ）」処理はできません。

3. 後払い式電子マネーを利用した取引は、当該電子マネーに決済が紐づいたクレジットカードを選択して処理します。

訂正・複写・削除：「訂正・複写・削除」したいデータがある場合には、一覧表から、その行の「訂正・複写・削除」ボタンをクリックすると、その行に記入されたデータの「訂正・複写・削除」ができます。

(参考事例)

(1) クレジットカード利用代金が普通預金から引き落とされた場合の処理

カード未払金の代金56,000円が、支払期日にA銀行の普通預金から引き落とされた場合の処理は、次のようになります。

入力処理の「普通預金」をクリックします。次に、口座選択からA銀行を選択します。

次に、日付「決済日」、入出金「出金」、内容「Xカード会社決済」、相手科目「負債－カード未払金／Xカード会社」、金額「56,000円」を入力し、登録をクリックします。

※「クレジットカード」入力画面から上記の決済処理はできません。

日付	入出金	内容	相手科目	金額
06/27				¥0

給料	賞与	副業収入	家族収入	年金その他	所得税	住民税	社会保険料	その他税金
食料費	通信費	交通費	水道光熱費	新聞図書費	消耗品費	その他日常	外食費	交際費
医療費	旅行費	教育費	衣料費	その他生活	受取利息	受取配当金	受贈給付金	資産評価益
有価売却益	ポイント収入	その他特取	住宅払利息	他支払利息	資産評価損	有価売却損	ポイント損失	その他特損

口座選択: 三菱UFJ

登録 クリア

降順表示 普通預金入力の手引き 給料の手引き 住宅ローンの手引き 科目一覧(明) 科目一覧(消)

日付	内容	相手科目	入金(増)	出金(減)	残高	訂正	複写	削除
06/27	Xカード会社決済	カード未払金 / Xカード会...		¥56,000	¥292,970	訂正	複写	削除

(2) 普通預金口座の引き落とし時に、割り戻しが発生した場合の処理

例えば、クレジットカードで決済したレストランでの食事代金5,800円の10%、580円が割り引かれ5,220円が引き落とされた場合、以下の2通りの入力処理を行います。

1. 引き落とし額5,220円の処理は、入力処理「普通預金」から行います。日付「決済日」、入出金「出金」、内容「Xカード会社決済」、相手科目「カード未払金／Xカード会社」、金額「5,220円」、を入力し、登録をクリックします。

2. 割り戻し金580円の処理は、入力処理の「振替帳」から行います。

入力処理の「振替帳」をクリックし、日付「決済日」、内容「カード割り戻し」、金額「580円」、左方「カード未払金／Xカード会社」、右方「特別別収入－その他特別収入」を選択し、登録をクリックします。

※「クレジットカード」入力画面から上記の決済処理はできません。

ファイル(F) ようこそ(Y) 初期設定(S) 入力(I) 家庭決算書(A) 設定の変更(C) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

ようこそ

- ようこそ
- ソフト家庭決算書とは
- 初期設定
 - 初期設定
 - 初期・財産対照表
- 入力処理
 - 現金
 - 電子マネー
 - カードポイント
 - 普通預金
 - クレジットカード

普通預金入力

日付 入出金 内容 相手科目 金額

07/27 0 ¥0

主な相手科目

給料	賞与	副業収入	家族収入	年金その他	所得税	住民税	社会保険料	その他税金
食料費	通信費	交通費	水道光熱費	新聞図書費	消耗品費	その他日常	外食費	交際費
医療費	旅行費	教育費	衣料費	その他生活	受取利息	受取配当金	受贈給付金	資産評価益
有価売却益	ポイント収入	その他特収	住宅払利息	他支払利息	資産評価損	有価売却損	ポイント損失	その他特損

口座選択: 三菱UFJ 登録 クリア

降順表示 普通預金入力の手引き 給料の手引き 住宅ローンの手引き 科目一覧(財) 科目一覧(消)

日付	内容	相手科目	入金(増)	出金(減)	残高	訂正	複写	削除
07/27	Xカード会社決済	カード未払金 / Xカード会...		¥5,220	¥287,750	訂正	複写	削除

ファイル(F) ようこそ(Y) 初期設定(S) 入力(I) 家庭決算書(A) 設定の変更(C) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

ようこそ

- ようこそ
- ソフト家庭決算書とは
- 初期設定
 - 初期設定
 - 初期・財産対照表
- 入力処理
 - 現金
 - 電子マネー
 - カードポイント
 - 普通預金
 - クレジットカード

振替帳

日付 内容 金額 左方 右方

07/27 0 ¥0

主な相手科目

給料	賞与	副業収入	家族収入	年金その他	所得税	住民税	社会保険料	その他税金
食料費	通信費	交通費	水道光熱費	新聞図書費	消耗品費	その他日常	外食費	交際費
医療費	旅行費	教育費	衣料費	その他生活	受取利息	受取配当金	受贈給付金	資産評価益
有価売却益	ポイント収入	その他特収	住宅払利息	他支払利息	資産評価損	有価売却損	ポイント損失	その他特損

登録 クリア

降順表示 振替帳入力の手引き 科目一覧(財) 科目一覧(消)

日付	内容	金額	左方	右方	訂正	複写	削除
07/27	カード割り戻し	¥580	カード未払金 / Xカード会...	その他特別収入	訂正	複写	削除

※参考事例（2）の入力処理を行うと、クレジットカード入力画面では以下のように表示されます。

ファイル(F) ようこそ(V) 初期設定(S) 入力(I) 家庭決算書(A) 設定の変更(C) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

ようこそ

ようこそ

ソフト家庭決算書とは

初期設定

初期設定

初期・財産対照表

入力処理

現金

電子マネー

カードポイント

普通預金

クレジットカード

振替帳

クレジットカード使用分

日付 右方のみ入力可 内容 相手科目 金額

07/01 右方(増) ¥0

主な相手科目

給料	賞与	副業収入	家族収入	年金その他	所得税	住民税	社会保険料	その他税金
食料費	通信費	交通費	水道光熱費	新聞図書費	消耗品費	その他日常	外食費	交際費
医療費	旅行費	教育費	衣料費	その他生活	受取利息	受取配当金	受贈給付金	資産評価益
有価売却益	ポイント収入	その他特取	住宅払利息	他支払利息	資産評価損	有価売却損	ポイント損失	その他特損

カード会社選択: Xカード会社 元帳 登録 クリア

降順表示 クレジットカード入力の手引き 科目一覧(財) 科目一覧(消)

日付	内容	相手科目	左方	右方	残高	訂正	複写	削除
07/27	Xカード会社決済	普通預金 / 三菱UFJ	¥5,220	¥0	¥580			削除
07/27	カード割り戻し	その他特別収入	¥580	¥0	¥0			削除

(6) 振替帳

振替帳は、「現金」「電子マネー」「普通預金」の入金・出金(残高の増減)を伴わず、かつ「クレジットカード」を使用しない取引を入力します。(クレジットカードを使用した場合は「クレジットカード」に入力します)

家庭では、一般的に以下のような取引が発生した場合、振替帳を利用します。

- ①負債(クレジットカードを除く、住宅ローン、その他借入金、未払金、その他負債などの借入金)で資産を購入した場合
- ②負債(クレジットカードを除く、住宅ローン、その他借入金、未払金、その他負債などの借入金)で消費を行った場合
- ③クレジットカードの決済時に割引(割り戻し)が発生した場合
- ④資産の配当益が発生した場合
- ⑤資産の評価益(又は損)が発生した場合
- ⑥資産の売却益(又は損)が発生した場合
- ⑦定期性預金、その他預金に受取利息が発生した場合
- ⑧遺産や贈与を「現金」「普通預金」以外で受け取った場合
- ⑨商品券等の通貨代用証券を受け取った場合や商品券を使用して消費を行った場合(ただし、商品券等の通貨代用証券を「現金」とは別の資産科目、たとえば「その他資産」で管理している場合に限る)

①日 付	②内 容	③金 額	④左 方	⑤右 方
------	------	------	------	------

⑥主な相手科目

給料	賞与	副業収入	家族収入	年金その他	所得税	住民税	社会保険料	その他税金
食糧費	通信費	交通費	水道光熱費	新聞図書費	消耗品費	その他日常	外食費	交際費
医療費	旅行費	教育費	衣料費	その他生活	受取利息	受取配当金	受贈給付金	資産評価益
有価売却益	ポイント収入	その他特収	住宅払利息	他支払利息	資産評価損	有価売却損	ポイント損失	その他特損
					⑦登 録	⑧クリア		

①日 付：日付のプルダウンメニューをクリックするとカレンダーが表示されます。カレンダーから入出金のあった日を選択すると、日付が入力されます。

②内 容：振替帳を利用する取引内容を直接入力します。

③金 額：消費税込みの取引金額を直接入力します。

④左 方と⑤右 方：左方・右方のプルダウンメニューをクリックすると科目一覧が表示されます。次項の「振替帳の科目入力のルール」を参考にして、科目を選択します。該当科目をクリックすると科目が入力されます。

また、「⑥主な相手科目」に表示された36科目は、当該科目をクリックすることで⑤右方の相手科目欄に入力することができます。

科目の入力を間違えたときは、正しい科目を選び直してクリックすると、正しい科目が入ります。

（注）

科目選択の組み合わせが正しい場合でも、左方と右方の選択が間違っていると、金額を増加させたいのに減少したり、減少させたいのに増加したりします。

以下の「■振替帳の科目入力のルール」と「■振替帳入力の具体例」を参照して、左方・右方を正しく選択するようにしましょう。

⑦登 録：入力が済むと、『登録』ボタンをクリックできる 状態になり、『登録』ボタンをクリックすると、下の一覧表に入力内容が追加表示されます。

⑧クリア：入力間違いをした場合、行全部を消去する場合に使用します。

訂正・複写・削除：

一覧表から、「訂正・複写・削除」したいデータがある場合には、その行の「訂正・複写・削除」ボタンをクリックすると、その行に記入されたデータの「訂正・複写・削除」ができます。

■振替帳の科目入力ルール

振替帳の科目入力に関しては、左方（ひだりかた）と右方（みぎかた）の選択方法に運用ルールがあります。

（１）「資産科目」・「消費科目」を入力する場合

- ・左方を選択すると資産科目・消費科目の金額が増加します
- ・右方を選択すると資産科目・消費科目の金額が減少します

（２）「負債科目」・「正味財産科目」・「収入科目」を入力する場合

- ・左方を選択すると負債科目・正味財産科目・収入科目の金額が減少します
- ・右方を選択すると負債科目・正味財産科目・収入科目の金額が増加します

■振替帳入力の具体例

（例１）オートローンで１５０万円の自家用車を購入した場合

日付（購入日）、内容（車購入）、金額（１５０万円）

左方「資産－車両」／右方「負債－その他借入金」

（例２）教育ローンで入学金２０万円を支払った場合

日付（支払日）、内容（教育ローン）、金額（２０万円）

左方「消費－教育費」／右方「負債－その他借入金」

（例３）マンションの時価評価額（資産価値）が８０万円下がった場合

日付（時価評価日）、内容（時価の下落）、金額（８０万円）

左方「特別消費－資産評価損」／右方「資産－マンション」

（例４）５０万円で購入した株式を４５万円で売却したときの差額５万円の売却損の処理方法

日付（売却日）、内容（株売却損）、金額（５万円）

左方「特別消費－有価証券売却損」／右方「資産－有価証券（株式）」

（注：株式の売却代金４５万円は「普通預金」の入力画面で入金処理します）

（例５）有価証券の時価が３万円値上がりした場合

日付（時価評価日）、内容（株時価値上がり）、金額（３万円）

左方「資産－有価証券（株式）」／右方「特別収入－資産評価益」

日付	内容	金額	左方	右方
05/05		¥0		

給料	賞与	副業収入	家族収入	年金その他	所得税	住民税	社会保険料	その他税金
食料費	通信費	交通費	水道光熱費	新聞図書費	消耗品費	その他日常	外食費	交際費
医療費	旅行費	教育費	衣料費	その他生活	受取利息	受取配当金	受贈給付金	資産評価益
有価売却益	ポイント収入	その他特取	住宅払利息	他支払利息	資産評価損	有価売却損	ポイント損失	その他特損

日付	内容	金額	左方	右方	訂正	複写	削除
05/05	株時価値上がり	¥30,000	有価証券 / 株式	資産評価益	訂正	複写	削除
05/04	株売却損	¥50,000	有価証券売却損	有価証券 / 株式	訂正	複写	削除
05/03	時価の下落	¥800,000	資産評価損	不動産 / マンション	訂正	複写	削除
05/02	教育ローン	¥200,000	その他生活費 / 教育費	その他借入金	訂正	複写	削除
05/01	車購入	¥1,500,000	車両 / 車両	その他借入金	訂正	複写	削除

■商品券の取り扱いについて

お米券や図書カード等の商品券は、現金等価物（通貨代用証券）として処理すべきものですが、「現金」と区分して扱ったほうが管理しやすいと思います。

家庭決算書では特に科目を設けておりませんので、「初期設定」の「その他資産」の項目に「商品券」という科目を設定されて、使われるとよいと思います。

（例１）現金５，０００円で商品券を購入した場合の処理方法

「現金」入力画面で、相手科目に「資産－その他資産（商品券）」を選択し、代金５，０００円を出金処理します。

ファイル(F) ようこそ(Y) 初期設定(S) 入力(I) 家庭決算書(A) 設定の変更(C) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

ようこそ

ようこそ

ソフト家庭決算書とは

初期設定

初期設定

初期・財産対照表

入力処理

現金

電子マネー

カードポイント

普通預金

クレジットカード

振替帳

現金入力

日付 入出金 内容 相手科目 金額

10/01 出金(減) 金額 ¥0

主な相手科目

給料	賞与	副業収入	家族収入	年金その他	所得税	住民税	社会保険料	その他税金
食料費	通信費	交通費	水道光熱費	新聞図書費	消耗品費	その他日常	外食費	交際費
医療費	旅行費	教育費	衣料費	その他生活	受取利息	受取配当金	受贈給付金	資産評価益
有価売却益	ポイント収入	その他特取	住宅払利息	他支払利息	資産評価損	有価売却損	ポイント損失	その他特損

登録 クリア

降順表示 現金入力の手引き 科目一覧(財) 科目一覧(消)

日付	内容	相手科目	入金(増)	出金(減)	残高	訂正	複写	削除
10/01	商品券購入	その他資産 / 商品券		¥5,000	¥244,450	訂正	複写	削除

(例2) 商品券10,000円分をプレゼントされた場合の処理方法

「振替帳」入力画面で、金額10,000円を入力し、左方「資産－その他資産(商品券)」／右方「特別収入－その他特別収入」を選択します。

(例3) 商品券で2,000円の本を購入した場合の処理方法

「振替帳」入力画面で、金額2,000円を入力し、左方「日常生活費－新聞図書費」／右方「資産－その他資産(商品券)」を選択します。

ファイル(F) ようこそ(Y) 初期設定(S) 入力(I) 家庭決算書(A) 設定の変更(C) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

ようこそ

ようこそ

ソフト家庭決算書とは

初期設定

初期設定

初期・財産対照表

入力処理

現金

電子マネー

カードポイント

普通預金

クレジットカード

振替帳

振替帳

日付 内容 金額 左方 右方

04/03 書籍 ¥2,000 日常生活費 / 新聞図書費 その他資産 / 商品券

04/01 入学祝 ¥10,000 その他資産 / 商品券 その他特別収入

訂正 複写 削除

訂正 複写 削除

訂正 複写 削除

6.家庭決算書

(1) 月次の家庭決算書

月次家庭決算書では、月次の財産対照表と消費損益計算書が表示されます。ここでは、現金、電子マネー、カードポイント、クレジットカード、普通預金、振替帳で入出金処理をした結果が、科目ごとに分類、集計されて財産対照表と消費損益計算書に表示されます。

「月を選択」欄から当該月を選択し、財産対照表または消費損益計算書のタブをクリックすると、当該月の入力結果が財産対照表と消費損益計算書に表示されます。

財産対照表には、当該月末の残高が表示されます。

消費損益計算書には、合計欄にその月の合計金額、累計欄に当該月までの合計金額が表示されます。

また、消費割合の欄は、該当月の収入合計を100とした場合の科目ごとの割合を示しています。

月次の財産対照表と消費損益計算書に表示される当期消費損益は常に一致し、当該月に自力で築き上げた財産の金額を表しています。

財産対照表と消費損益計算書の科目をクリックすると、その科目の元帳を見ることができます。

また、CSV への書き出しおよび印刷も可能なので、パソコン内に別ファイルとして保存したり、毎月プリントアウトして保管することができます。「今月の一言」欄に当該月に対するコメントやメモを入力し、登録することもできます。

月次の財産対照表

■スタンダード版/ファミリー版

ファイル(F)ようこそ(V)初期設定(S)入力(I)家庭決算書(A)設定の変更(C)ウィンドウ(W)ヘルプ(H)

ようこそ

ようこそ

ソフト家庭決算書とは

初期設定

初期設定

初期・財産対照表

入力処理

現金

電子マネー

カードポイント

普通預金

クレジットカード

振替帳

家庭決算書

月次家庭決算書

分析

科目月別残高

予算実績対照表

消費損益月次推移表

消費損益月次推移内訳表

家庭の経営分析

決算

年の終わりに

設定の変更

消費科目の追加・変更

ヘルプ

マニュアル

家庭決算書Q & A

月次家庭決算書

月を選択: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 年次

科目をクリックすると元帳が見られます

CSVへの書き出し印刷消費損益月次推移表

家庭決算書の引き家庭決算書の事例家庭の経営分析

財産対照表消費損益計算書

科目	金額
[資産]	
現金	¥102,973
*電子マネー	¥5,000
Suica	¥5,000
*カードポイント	¥1,366
Tポイント	¥1,366
*普通預金	¥1,321,640
三菱UFJ	¥571,640
A銀行	¥750,000
*定期性預金	¥1,250,000
積立金	¥500,000
財形貯蓄	¥750,000
*その他預金	¥0
*不動産	¥30,000,000
土地	¥0
建物	¥0
マンション	¥30,000,000
*有価証券	¥660,500
株式	¥360,000
公社債	¥0
投資信託	¥300,500
*保険積立金	¥350,000
N生命	¥350,000
*車両	¥0
車両	¥0
*売却可能な高額品	¥0
その他資産	¥5,000
商品券	¥5,000
資産の合計	¥33,696,479

今月の一言

科目	金額
[負債]	
*住宅ローン	¥25,000,000
A銀行	¥25,000,000
その他借入金	¥0
*カード未払金	¥9,840
VISA	¥2,200
JCB	¥440
Xカード会社	¥7,200
未払金	¥0
その他負債	¥0
負債の合計	¥25,009,840

[正味財産]

家族財産	¥3,000,000
留保財産	¥5,509,800
当期消費損益	¥176,839
正味財産の合計	¥8,686,639
負債・正味財産の合計	¥33,696,479

登録

■プライベート版

ファイル(F)ようこそ(V)初期設定(S)入力(I)家庭決算書(A)分析(B)設定の変更(C)ウィンドウ(W)ヘルプ(H)

ようこそ

ようこそ

ソフト家庭決算書とは

初期設定

初期設定

初期・財産対照表

入力処理

現金

電子マネー

カードポイント

普通預金

クレジットカード

振替帳

家庭決算書

月次家庭決算書

分析

科目月別残高

予算実績対照表

消費損益月次推移表

消費損益月次推移内訳表

家庭の経営分析

決算

年の終わりに

月次家庭決算書

月を選択: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 年次

科目をクリックすると元帳が見られます

CSVへの書き出し印刷消費損益月次推移表

家庭決算書の引き家庭決算書の事例家庭の経営分析

財産対照表消費損益計算書

科目	金額
[資産]	
現金	¥21,540
*電子マネー	¥13,045
PayPay	¥8,827
PASMO	¥4,218
*カードポイント	¥1,171
PayPayポイント	¥392
楽天ポイント	¥779
*普通預金	¥2,114,975
三井住友銀行	¥1,892,988
ゆうちょ銀行	¥221,987
*定期性預金	¥200,178
三井住友銀行	¥200,178
*その他預金	¥0
その他資産	¥200,000
バイク	¥200,000
資産の合計	¥2,550,909

今月の一言

科目	金額
[負債]	
*住宅ローン	¥0
その他借入金	¥0
*カード未払金	¥131,407
JCB	¥102,622
楽天カード	¥28,785
未払金	¥0
その他負債	¥0
負債の合計	¥131,407

[正味財産]

家族財産	¥0
留保財産	¥2,419,502
当期消費損益	¥0
正味財産の合計	¥2,419,502
負債・正味財産の合計	¥2,550,909

登録

月次の消費損益計算書

ファイル(F) ようこそ(V) 初期設定(S) 入力(I) 家庭決算書(A) 設定の変更(C) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

ようこそ

ソフト家庭決算書とは

初期設定

初期設定

初期・財産対照表

入力処理

現金

電子マネー

カードポイント

普通預金

クレジットカード

振替帳

家庭決算書

月次家庭決算書

分析

科目月別残高

予算実績対照表

消費損益月次推移表

消費損益月次推移内訳表

家庭の経営分析

決算

年の終わりに

設定の変更

消費科目の追加・変更

ヘルプ

マニュアル

家庭決算書Q&A

科目一覧(財)

科目一覧(消)

月次家庭決算書

月を選択: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 年次

科目をクリックすると元帳が見られます

CSVへの書き出し 印刷 消費損益月次推移表

家庭決算書の手引き 家庭決算書の事例 家庭の経営分析

財産対照表 消費損益計算書

科目	合計	消費割合	累計	科目	合計	消費割合	累計
[収入]				[特別収入]			
給料	¥380,000	100%	¥380,000	受取利息・受取配当金	¥0	0.00%	¥0
賞与	¥0	0.00%	¥0	受贈給付金	¥0	0.00%	¥0
副業収入	¥0	0.00%	¥0	資産評価益	¥0	0.00%	¥0
家族収入	¥0	0.00%	¥0	有価証券売却益	¥0	0.00%	¥0
年金・その他収入	¥0	0.00%	¥0	カードポイント収入	¥366	0.10%	¥366
収入の合計	¥380,000	100.00%	¥380,000	その他特別収入	¥0	0.00%	¥0
[消費]				特別収入の合計			
*税金等	¥56,000	14.74%	¥56,000	¥366	0.10%	¥366	
所得税	¥20,000	5.26%	¥20,000	[特別消費]			
住民税	¥18,000	4.74%	¥18,000	住宅ローン支払利息	¥0	0.00%	¥0
社会保険料	¥18,000	4.74%	¥18,000	その他支払利息	¥0	0.00%	¥0
その他税金	¥0	0.00%	¥0	資産評価損	¥0	0.00%	¥0
*日常生活費	¥84,915	22.35%	¥84,915	有価証券売却損	¥0	0.00%	¥0
食糧費	¥30,894	8.13%	¥30,894	カードポイント損失	¥0	0.00%	¥0
通信費	¥12,856	3.38%	¥12,856	その他特別消費	¥0	0.00%	¥0
交通費	¥2,640	0.69%	¥2,640	特別消費の合計	¥0	0.00%	¥0
水道光熱費	¥22,164	5.83%	¥22,164	当期消費損益	¥176,839	46.49%	¥176,839
新聞図書費	¥6,280	1.65%	¥6,280				
消耗品費	¥7,881	2.07%	¥7,881				
その他	¥2,200	0.58%	¥2,200				
*その他生活費	¥62,612	16.48%	¥62,612				
外食費	¥15,464	4.07%	¥15,464				
交際費	¥7,750	2.04%	¥7,750				
医療費	¥1,270	0.33%	¥1,270				
旅行費	¥0	0.00%	¥0				
教育費	¥7,800	2.05%	¥7,800				
衣料費	¥23,360	6.15%	¥23,360				
その他	¥6,968	1.83%	¥6,968				
保険料	¥0	0.00%	¥0				
消費の合計	¥203,527	53.56%	¥203,527				
通常消費損益	¥176,473	46.44%	¥176,473				

今月の一言 登録

（２） 年次の家庭決算書

「月を選択」欄から「年次」を選択し、財産対照表または消費損益計算書のタブをクリックすると、財産対照表には１２月３１日（期中であれば最終入力日）の残高、消費損益計算書には１２カ月分の累計額（期中であれば最終入力日までの累計額）が表示されます。消費割合の欄は、最終入力日までの収入合計を１００とした場合の科目ごとの割合を示しています。

年次の財産対照表と消費損益計算書に表示される当期消費損益は常に一致し、最終入力日までに自力で築き上げた財産の金額を表しています。年次の財産対照表と消費損益計算書に表示されている金額は、年の終わりに行う「決算」の時価評価などの処理を行う前の金額となります。財産対照表と消費損益計算書の科目をクリックすると、その科目の元帳を見ることができます。

年次の財産対照表

■ スタンダード版/ファミリー版

ファイル(F)ようこそ(Y)初期設定(S)入力(I)家庭決算書(A)分析(B)設定の変更(C)ウィンドウ(W)ヘルプ(H)

ようこそ

ようこそ

ソフト家庭決算書とは

初期設定

初期設定

初期・財産対照表

入力処理

現金

電子マネー

カードポイント

普通預金

クレジットカード

振替帳

家庭決算書

月次家庭決算書

分析

科目月別残高

予算実績対照表

消費損益月次推移表

消費損益月次推移内訳表

家庭の経営分析

決算

年の終わりに

設定の変更

消費科目の追加・変更

ヘルプ

マニュアル

家庭決算書Q & A

科目一覧(初)

年次家庭決算書

月を選択: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 年次

科目をクリックすると元帳が見られます

CSVへの書き出し印刷消費損益月次推移表

家庭決算書の手引き家庭決算書の事例家庭の経営分析

財産対照表消費損益計算書

科目	金額	科目	金額
[資産]		[負債]	
現金	¥134,391	*住宅ローン	¥23,674,363
*電子マネー	¥6,050	A銀行	¥23,674,363
Suica	¥6,050	その他借入金	¥0
*カードポイント	¥1,326	*カード未払金	¥58,406
Tポイント	¥1,326	VISA	¥40,795
*普通預金	¥2,680,535	JCB	¥8,755
三菱UFJ	¥2,066,535	Xカード会社	¥8,916
A銀行	¥615,000	未払金	¥0
*定期性預金	¥1,331,000	その他負債	¥0
積立金	¥560,000	負債の合計	¥23,732,769
財形貯蓄	¥771,000	[正味財産]	
*その他預金	¥0	家族財産	¥3,000,000
*不動産	¥32,000,000	留保財産	¥11,222,350
土地	¥0	当期消費損益	¥133,391
建物	¥0	正味財産の合計	¥14,355,741
マンション	¥32,000,000	負債・正味財産の合計	¥38,088,510
*有価証券	¥693,208		
株式	¥372,000		
公社債	¥0		
投資信託	¥321,208		
*保険積立金	¥374,000		
N生命	¥374,000		
*車両	¥850,000		
車両	¥850,000		
*売却可能な高価品	¥0		
その他資産	¥18,000		
商品券	¥18,000		
資産の合計	¥38,088,510		

今月の一言登録

■ プライベート版

ファイル(F)ようこそ(Y)初期設定(S)入力(I)家庭決算書(A)分析(B)設定の変更(C)ウィンドウ(W)ヘルプ(H)

ようこそ

ようこそ

ソフト家庭決算書とは

初期設定

初期設定

初期・財産対照表

入力処理

現金

電子マネー

カードポイント

普通預金

クレジットカード

振替帳

家庭決算書

月次家庭決算書

分析

科目月別残高

予算実績対照表

消費損益月次推移表

消費損益月次推移内訳表

家庭の経営分析

決算

年次家庭決算書

月を選択: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 年次

科目をクリックすると元帳が見られます

CSVへの書き出し印刷消費損益月次推移表

家庭決算書の手引き家庭決算書の事例家庭の経営分析

財産対照表消費損益計算書

科目	金額	科目	金額
[資産]		[負債]	
現金	¥21,540	*住宅ローン	¥0
*電子マネー	¥13,045	その他借入金	¥0
PayPay	¥8,827	*カード未払金	¥131,407
PASMO	¥4,218	JCB	¥102,622
*カードポイント	¥1,171	楽天カード	¥28,785
PayPayポイント	¥392	未払金	¥0
楽天ポイント	¥779	その他負債	¥0
*普通預金	¥2,114,975	負債の合計	¥131,407
三井住友銀行	¥1,892,988	[正味財産]	
ゆうちょ銀行	¥221,987	家族財産	¥0
*定期性預金	¥200,178	留保財産	¥2,419,502
三井住友銀行	¥200,178	当期消費損益	¥0
*その他預金	¥0	正味財産の合計	¥2,419,502
その他資産	¥200,000	負債・正味財産の合計	¥2,550,909
バイク	¥200,000		
資産の合計	¥2,550,909		

今月の一言登録

年次の消費損益計算書

ファイル(F) ようこそ(Y) 初期設定(S) 入力(I) 家庭決算書(A) 分析(B) 設定の変更(C) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

ようこそ

ソフト家庭決算書とは

初期設定

初期設定

初期・財産対照表

入力処理

現金

電子マネー

カードポイント

普通預金

クレジットカード

振替帳

家庭決算書

月次家庭決算書

分析

科目月別残高

予算実績対照表

消費損益月次推移表

消費損益月次推移内訳表

家庭の経営分析

決算

年の終わりに

設定の変更

消費科目の追加・変更

ヘルプ

マニュアル

家庭決算書Q&A

科目一覧(財)

科目一覧(消)

年次家庭決算書

月を選択: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 年次

科目をクリックすると元帳が見られます

CSVへの書き出し 印刷 消費損益月次推移表

家庭決算書の手引き 家庭決算書の事例 家庭の経営分析

財産対照表 消費損益計算書

科目	合計	累計
[収入]		
給料	¥4,969,540	¥4,969,540
賞与	¥1,260,000	¥1,260,000
副業収入	¥0	¥0
家族収入	¥63,000	¥63,000
年金・その他収入	¥0	¥0
収入の合計	¥6,292,540	¥6,292,540
[消費]		
*税金等	¥863,540	¥863,540
所得税	¥301,760	¥301,760
住民税	¥249,100	¥249,100
社会保険料	¥274,780	¥274,780
その他税金	¥37,900	¥37,900
*日常生活費	¥1,294,358	¥1,294,358
食糧費	¥510,696	¥510,696
通信費	¥212,929	¥212,929
文通費	¥54,230	¥54,230
水道光熱費	¥277,785	¥277,785
新聞図書費	¥91,640	¥91,640
消耗品費	¥106,141	¥106,141
その他	¥40,937	¥40,937
*その他生活費	¥1,284,754	¥1,284,754
外食費	¥242,577	¥242,577
文楽費	¥85,980	¥85,980
医療費	¥26,612	¥26,612
旅行費	¥155,370	¥155,370
教育費	¥342,433	¥342,433
衣料費	¥286,678	¥286,678
その他	¥145,704	¥145,704
保険料	¥0	¥0
消費の合計	¥3,442,652	¥3,442,652
通常消費損益	¥2,849,888	¥2,849,888

科目	合計	累計
[特別収入]		
受取利息・受取配当金	¥21,206	¥21,206
受贈給付金	¥0	¥0
資産評価益	¥2,882,708	¥2,882,708
有価証券売却益	¥0	¥0
カードポイント収入	¥10	¥10
その他特別収入	¥10,580	¥10,580
特別収入の合計	¥2,914,504	¥2,914,504
[特別消費]		
住宅ローン支払利息	¥70,000	¥70,000
その他支払利息	¥18,750	¥18,750
資産評価損	¥145,000	¥145,000
有価証券売却損	¥50,000	¥50,000
カードポイント損失	¥30	¥30
その他特別消費	¥0	¥0
特別消費の合計	¥283,780	¥283,780
当期消費損益	¥5,480,612	¥5,480,612

今月の一言 登録

7. 分析

(1) 科目月別残高

ここでは、設定した科目ごとに「月別」の合計額と「元帳」（日別の明細）を表示します。

(1) 科目月別残高の科目選択から参照したい科目を選んでクリックします。

右側に選択した科目の月別の残高または合計金額が表示されます。

選択した科目の月別の残高または合計金額は、月次の財産対照表と消費損益計算書の選択した科目の金額と一致しています。

同時に、下の欄に月別推移の棒グラフが表示されます（千円単位／端数切捨表示）。

(2) つぎに、分析したい月の右側の「明細」をクリックすると、当該科目の「元帳」が表示されます。

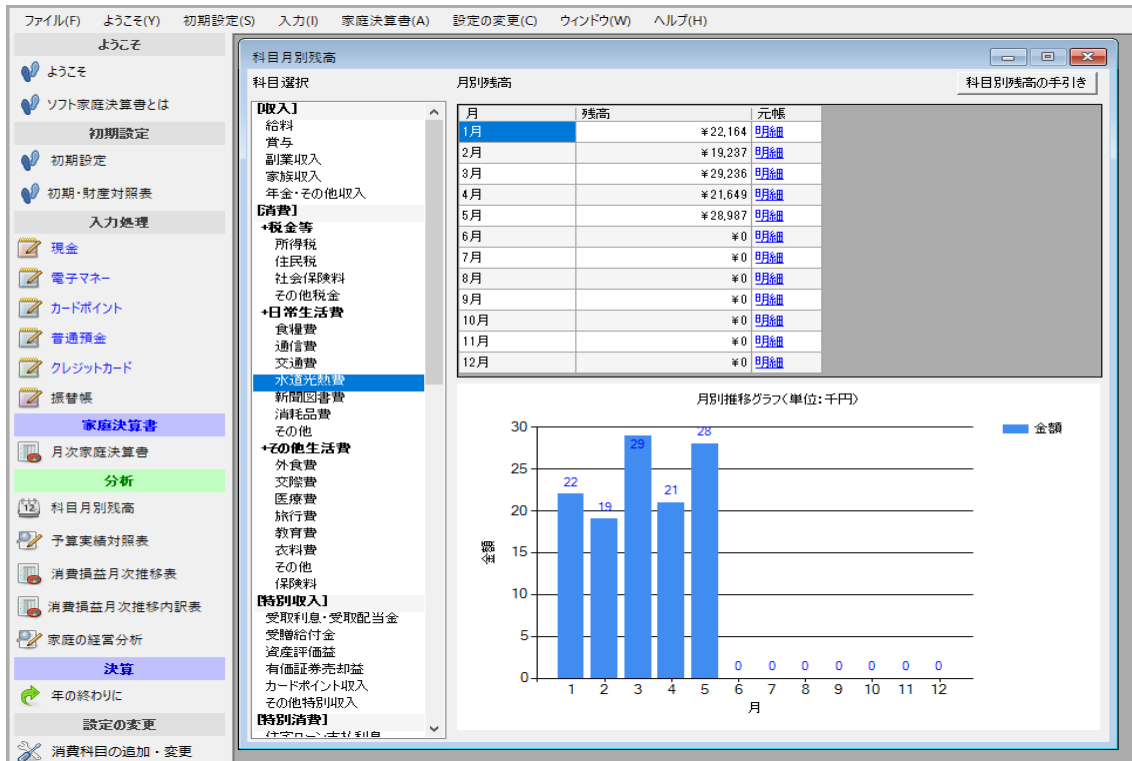
「元帳」には、分析したい科目の1カ月間の取引明細がすべて表示されます。

「元帳」は CSV 形式での書き出しおよび印刷も可能です。書き出した CSV をエクセルなど表計算ソフトで読み込み、分析したり、コメントなどを書き込むことも出来ます。

(参考)

この科目月別残高を利用すると、年末調整や確定申告に利用できる保険料や医療費等の合計金額が簡単に把握できます。

科目月別残高



元帳 (科目日別の明細)

科目月別残高

科目選択: 月別残高

科目別残高の手引き

科目	月	残高	元帳
[収入]	1月	¥22,164	明細
	2月	¥19,237	明細
	3月	¥29,236	明細
	4月	¥21,649	明細
	5月	¥28,987	明細
[税金等]	6月	¥0	明細
	7月	¥0	明細
	8月	¥0	明細
	9月	¥0	明細
[日常生活費]	10月	¥0	明細
	11月	¥0	明細
	12月	¥0	明細
		¥0	
[水道光熱費]	1月	22	
	2月	19	
	3月	29	
	4月	21	
	5月	28	
	6月	0	
	7月	0	
	8月	0	
	9月	0	
	10月	0	
	11月	0	
	12月	0	

元帳

日常生活費 / 水道光熱費 4月明細

CSVへの書き出し 印刷

月を選択: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

日付	内容	相手科目	左方	右方	残高
04/07	東京ガス	普通預金 / 三菱UFJ	¥3,869	¥0	¥74,506
04/21	東京水道	普通預金 / 三菱UFJ	¥3,350	¥0	¥77,856
04/24	東京電力	普通預金 / 三菱UFJ	¥14,430	¥0	¥92,286

(3) 予算実績対照表

科目ごとに1年間の予算(年次予算)と1カ月ごとの予算(月次予算)を設定し、実績と比較をして予算管理に利用することができます。

(注意)

予算の場合、財産対照表と消費損益計算書の当期消費損益の金額は一致しない可能性があるため、財産対照表の予算の留保財産は計算されないように設定されています。

1. 財産対照表

科目ごとに1カ月ごとの予算(月次予算)を設定することができます。

科目ごとの実績の金額は、入力処理した金額が自動的に計算されて表示されます。当該月、単月の差額だけでなく、当該月までの累計の差額も自動的に計算されて表示されます。

資産

残高が予算以内であれば、赤色で表示されます。

残高が予算をオーバーしている場合には、緑色で表示されます。

負債

残高が予算以内であれば、緑色で表示されます。

残高が予算をオーバーしている場合には、赤色で表示されます。

■ 財産対照表(スタンダード版/ファミリー版)

ファイル(F)	ようこそ(Y)	初期設定(S)	入力(I)	家計決算書(A)	設定の変更(C)	ウィンドウ(W)	ヘルプ(H)
ようこそ							
ようこそ							
ソフト家計決算書とは							
初期設定							
初期設定							
初期・財産対照表							
入力処理							
現金							
電子マネー							
カードポイント							
普通預金							
クレジットカード							
振替帳							
家計決算書							
月次家計決算書							
分析							
科目月別残高							
予算実績対照表							
消費損益月次推移表							
消費損益月次推移内訳表							
家計の経費分析							
決算							
年の終わりに							
設定の変更							
消費科目の追加・変更							
ヘルプ							
マニュアル							
家計決算書Q&A							
科目一覧(付)							

予算実績対照表	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
月を選択:												
科目をクリックすると元帳が見られます												
予算実績対照表の手引き												
印刷												

財産対照表	消費損益計算書
全ての月に予算をコピー	

科目	予算	実績	差額	累計予算	累計実績	累計差額
【資産】						
現金	¥0	¥99,007	-¥99,007	¥0	¥99,007	-¥99,007
*電子マネー	¥5,000	¥5,000	¥0	¥5,000	¥5,000	¥0
Suica	¥5,000	¥5,000	¥0	¥5,000	¥5,000	¥0
*カードポイント	¥1,000	¥1,326	-¥326	¥1,000	¥1,326	-¥326
Tポイント	¥1,000	¥1,326	-¥326	¥1,000	¥1,326	-¥326
*普通預金	¥1,050,000	¥1,235,473	-¥285,473	¥1,050,000	¥1,235,473	-¥285,473
三菱UFJ	¥500,000	¥720,473	-¥220,473	¥500,000	¥720,473	-¥220,473
A銀行	¥750,000	¥615,000	¥135,000	¥750,000	¥615,000	¥135,000
*定期性預金	¥1,250,000	¥1,265,000	-¥15,000	¥1,250,000	¥1,265,000	-¥15,000
積立金	¥500,000	¥505,000	-¥5,000	¥500,000	¥505,000	-¥5,000
財形貯蓄	¥750,000	¥760,000	-¥10,000	¥750,000	¥760,000	-¥10,000
*その他有価証券	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
*不動産	¥30,000	¥29,200	¥800	¥30,000	¥29,200	¥800
土地	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
建物	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
マンション	¥30,000,000	¥29,200,000	¥800,000	¥30,000,000	¥29,200,000	¥800,000
*有価証券	¥650,000	¥640,500	¥9,500	¥650,000	¥640,500	¥9,500
株式	¥350,000	¥340,000	¥10,000	¥350,000	¥340,000	¥10,000
公社債	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
投資信託	¥300,000	¥300,500	-¥500	¥300,000	¥300,500	-¥500
*保険積立金	¥350,000	¥352,000	-¥2,000	¥350,000	¥352,000	-¥2,000
N生命	¥350,000	¥352,000	-¥2,000	¥350,000	¥352,000	-¥2,000
*車両	¥0	¥1,500,000	-¥1,500,000	¥0	¥1,500,000	-¥1,500,000
車両	¥0	¥1,500,000	-¥1,500,000	¥0	¥1,500,000	-¥1,500,000
*売却可能な高価品	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
その他資産	¥5,000	¥13,000	-¥8,000	¥5,000	¥13,000	-¥8,000
商品券	¥5,000	¥13,000	-¥8,000	¥5,000	¥13,000	-¥8,000
資産の合計	¥32,311,...	¥34,411,...	-¥1,100,306	¥32,311,...	¥34,411,...	-¥1,100,306

科目	予算	実績	差額	累計予算	累計実績	累計差額
【負債】						
*住宅ローン	¥25,000,...	¥24,800,...	¥200,000	¥25,000,...	¥24,800,...	¥200,000
A銀行	¥25,000,000	¥24,800,000	¥200,000	¥25,000,000	¥24,800,000	¥200,000
その他の借入金	¥0	¥1,700,000	-¥1,700,000	¥0	¥1,700,000	-¥1,700,000
*カード未払金	¥62,500	¥70,841	¥13,341	¥62,500	¥70,841	¥13,341
VISA	¥33,000	¥45,663	¥12,663	¥33,000	¥45,663	¥12,663
JCB	¥22,000	¥12,378	¥9,622	¥22,000	¥12,378	¥9,622
Xカード会社	¥7,500	¥2,800	¥4,700	¥7,500	¥2,800	¥4,700
未払金	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
その他の負債	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
負債の合計	¥25,062,...	¥26,429,...	-¥1,366,659	¥25,062,...	¥26,429,...	-¥1,366,659
【正味財産】						
家族財産	¥0	¥3,000,000	-¥3,000,000	¥0	¥3,000,000	-¥3,000,000
留保財産	¥0	¥5,509,000	-¥5,509,000	¥0	¥5,509,000	-¥5,509,000
当期消費損益	¥0	¥527,653	-¥527,653	¥0	¥527,653	-¥527,653
正味財産の合計	¥0	¥7,982,147	-¥7,982,147	¥0	¥7,982,147	-¥7,982,147
負債・正味財産の合計	¥25,062,...	¥34,411,...	-¥9,348,006	¥25,062,...	¥34,411,...	-¥9,348,006

■ 財産対照表(プライベート版)

ファイル(F)	ようこそ(Y)	初期設定(S)	入力(I)	家計決算書(A)	分析(B)	設定の変更(C)	ウィンドウ(W)	ヘルプ(H)
ようこそ								
ようこそ								
ソフト家計決算書とは								
初期設定								
初期・財産対照表								
入力処理								
現金								
電子マネー								
カードポイント								
普通預金								
クレジットカード								
振替帳								
家計決算書								
月次家計決算書								
分析								
科目月別残高								
予算実績対照表								
消費損益月次推移表								
消費損益月次推移内訳表								
家計の経費分析								
決算								
年の終わりに								

予算実績対照表	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
月を選択:												
科目をクリックすると元帳が見られます												
予算実績対照表の手引き												
印刷												

財産対照表	消費損益計算書
全ての月に予算をコピー	

科目	予算	実績	差額	累計予算	累計実績	累計差額
【資産】						
現金	¥20,000	¥21,540	-¥1,540	¥20,000	¥21,540	-¥1,540
*電子マネー	¥15,000	¥13,045	¥1,955	¥15,000	¥13,045	¥1,955
PayPay	¥10,000	¥6,827	¥1,173	¥10,000	¥6,827	¥1,173
PASMO	¥5,000	¥4,218	¥782	¥5,000	¥4,218	¥782
*カードポイント	¥800	¥1,171	-¥371	¥800	¥1,171	-¥371
PayPayポイント	¥500	¥992	-¥492	¥500	¥992	-¥492
楽天ポイント	¥500	¥779	-¥279	¥500	¥779	-¥279
*普通預金	¥2,000,000	¥2,114,975	-¥114,975	¥2,000,000	¥2,114,975	-¥114,975
三井住友銀行	¥1,800,000	¥1,892,988	-¥92,988	¥1,800,000	¥1,892,988	-¥92,988
ゆうちょ銀行	¥200,000	¥221,987	-¥21,987	¥200,000	¥221,987	-¥21,987
*定期性預金	¥200,000	¥200,178	-¥178	¥200,000	¥200,178	-¥178
三井住友銀行	¥200,000	¥200,178	-¥178	¥200,000	¥200,178	-¥178
*その他有価証券	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
その他資産	¥200,000	¥200,000	¥0	¥200,000	¥200,000	¥0
バイク	¥200,000	¥200,000	¥0	¥200,000	¥200,000	¥0
資産の合計	¥2,435,900	¥2,550,909	-¥115,009	¥2,435,900	¥2,550,909	-¥115,009

科目	予算	実績	差額	累計予算	累計実績	累計差額
【負債】						
*住宅ローン	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
その他の借入金	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
*カード未払金	¥0	¥131,407	-¥131,407	¥0	¥131,407	-¥131,407
JCB	¥0	¥102,622	-¥102,622	¥0	¥102,622	-¥102,622
楽天カード	¥0	¥28,785	-¥28,785	¥0	¥28,785	-¥28,785
未払金	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
その他の負債	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
負債の合計	¥0	¥131,407	-¥131,407	¥0	¥131,407	-¥131,407
【正味財産】						
家族財産	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
留保財産	¥0	¥2,419,502	-¥2,419,502	¥0	¥2,419,502	-¥2,419,502
当期消費損益	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
正味財産の合計	¥0	¥2,419,502	-¥2,419,502	¥0	¥2,419,502	-¥2,419,502
負債・正味財産の合計	¥0	¥2,550,909	-¥2,550,909	¥0	¥2,550,909	-¥2,550,909

[illegible]

8. 決算（年の終わりに）

1. 時価評価

年度末（12月31日現在）に、この画面で財産対照表の資産の再評価を行います。各資産の年度末（12月31日現在）の時価を調べて、資産の残高を時価に置き換えます。

「期末の時価評価」欄に時価を直接入力すると、差額（資産評価益／損）が自動計算されます。

時価評価が終わったら、「次へ>」ボタンまたは「家庭決算書」タブをクリックします。

建物、マンションなど時価が分からない場合、減価償却をして評価を下げる方法もあります。

資 産 名	耐用年数
マンション	47年
建物（木造）	22年
建物（木造モルタル）	20年
自家用車	6年
オートバイ	3年
自転車	2年

減価償却費＝取得価額÷耐用年数

（例）

マンションの取得価額が47,000,000円の場合

減価償却費

47,000,000円÷47年＝1,000,000円

ファイル(F) ようこそ(Y) 初期設定(S) 入力(I) 家庭決算書(A) 設定の変更(C) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

ようこそ

ようこそ

ソフト家庭決算書とは

初期設定

初期・財産対照表

入力処理

現金

電子マネー

カードポイント

普通預金

クレジットカード

振替帳

家庭決算書

月次家庭決算書

分析

科目月別残高

予算実績対照表

年の終わりに

時価評価 | 家庭決算書 | 留保財産 | 来年度の財産対照表

年の終わりにになりました。
持っている資産の価値を再評価しなくてはなりません。
上がったのか、または下がったのか、時価で評価してみましょう。

資産名	現在の残高	期末の時価評価	差額(資産評価益/損)
*不動産	¥29,200,000	¥32,000,000	¥2,800,000
土地	¥0	¥0	¥0
建物	¥0	¥0	¥0
マンション	¥29,200,000	¥32,000,000	¥2,800,000
*有価証券	¥640,500	¥693,208	¥52,708
株式	¥340,000	¥372,000	¥32,000
公社債	¥0	¥0	¥0
投資信託	¥300,500	¥321,208	¥20,708
*保険積立金	¥374,000	¥374,000	¥0
N生命	¥374,000	¥374,000	¥0
*車両	¥1,500,000	¥850,000	-¥650,000
車両	¥1,500,000	¥850,000	-¥650,000
*売却可能な高額品	¥0	¥0	¥0

< 戻る 次へ > キャンセル 年の終わりにの手引き

2. 家庭決算書

「本年度の家庭決算書を表示する」ボタンをクリックすると、以下のように時価評価を反映した本年度の「財産対照表」と「消費損益計算書」が表示されます。

「財産対照表」のタブをクリックすると本年度の財産対照表を見ることができます。

「消費損益計算書」のタブをクリックすれば消費損益計算書を見ることができます。

当期消費損益は、今年1年間働いて、自力で築き上げた財産の金額を表しています。

これで本年度の家庭決算書が完成します。



本年度の財産対照表

ファイル(F) ようこそ(V) 初期設定(S) 入力(I) 家計決算書(A) 設定の変更(C) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)			
ようこそ			
ようこそ			
ソフト家計決算書とは			
初期設定			
初期設定			
初期・財産対照表			
入力処理			
現金			
電子マネー			
カードポイント			
普通預金			
クレジットカード			
振替帳			
家計決算書			
月次家計決算書			
分析			
科目月別残高			
予算実績対照表			
予算実績対照表			
月次家計決算書			
月を選択: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 年次			
科目をクリックすると元帳が見られます			
消費損益計算書			
財産対照表			
科目 金額			
【資産】			
現金	¥133,391		
*電子マネー	¥6,050		
Suica	¥6,050		
*カードポイント	¥1,326		
Tポイント	¥1,326		
*普通預金	¥2,680,535		
三菱UFJ	¥2,065,535		
A銀行	¥615,000		
*定期性預金	¥1,331,000		
積立金	¥560,000		
財形貯蓄	¥771,000		
*その他預金	¥0		
*不動産	¥32,000,000		
土地	¥0		
建物	¥0		
マンション	¥32,000,000		
*有価証券	¥693,208		
株式	¥372,000		
公社債	¥0		
投資信託	¥321,208		
*保険積立金	¥374,000		
N生命	¥374,000		
*車両	¥850,000		
車両	¥850,000		
*売却可能な高価品	¥0		
その他資産	¥18,000		
商品券	¥18,000		
資産の合計	¥38,087,510		
【負債】			
*住宅ローン	¥23,674,363		
A銀行	¥23,674,363		
その他借入金	¥1,700,000		
*カード未払金	¥40,735		
VISA	¥8,756		
JCB	¥8,916		
Xカード会社	¥23,063		
未払金	¥0		
その他負債	¥0		
負債の合計	¥25,415,098		
【正味財産】			
家族財産	¥3,000,000		
留保財産	¥5,509,800		
当期消費損益	¥4,162,612		
正味財産の合計	¥12,672,412		
負債・正味財産の合計	¥38,087,510		
今月の一言			
登録			

本年度の消費損益計算書

ファイル(F) ようこそ(V) 初期設定(S) 入力(I) 家庭決算書(A) 設定の変更(C) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

ようこそ

ようこそ

ソフト家庭決算書とは

初期設定

初期設定

初期・財産対照表

入力処理

現金

電子マネー

カードポイント

普通預金

クレジットカード

振替帳

家庭決算書

月次家庭決算書

分析

科目月別残高

予算実績対照表

消費損益月次推移表

消費損益月次推移内訳表

家庭の経営分析

決算

年の終わりに

設定の変更

消費科目の追加・変更

ヘルプ

マニュアル

家庭決算書Q & A

科目一覧(財)

科目一覧(消)

27/27

月次家庭決算書

月を選択: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 年次

科目をクリックすると元帳が見られます

CSVへの書き出し 印刷 消費損益月次推移表

家庭決算書の手引き 家庭決算書の事例 家庭の経営分析

財産対照表 消費損益計算書

科目	合計	累計
【収入】		
給料	¥4,969,540	¥4,969,540
賞与	¥1,260,000	¥1,260,000
副業収入	¥0	¥0
家族収入	¥68,000	¥68,000
年金・その他収入	¥0	¥0
収入の合計	¥6,297,540	¥6,297,540
【消費】		
*税金等	¥863,540	¥863,540
所得税	¥301,760	¥301,760
住民税	¥249,100	¥249,100
社会保険料	¥274,780	¥274,780
その他税金	¥37,900	¥37,900
*日常生活費	¥1,294,358	¥1,294,358
食糧費	¥510,696	¥510,696
通信費	¥212,929	¥212,929
交通費	¥54,230	¥54,230
水道光熱費	¥277,785	¥277,785
新聞図書費	¥91,640	¥91,640
消耗品費	¥106,141	¥106,141
その他	¥40,937	¥40,937
*その他生活費	¥1,302,754	¥1,302,754
外食費	¥242,577	¥242,577
交際費	¥85,380	¥85,380
医療費	¥26,612	¥26,612
旅行費	¥155,370	¥155,370
教育費	¥342,433	¥342,433
衣料費	¥286,678	¥286,678
その他	¥145,704	¥145,704
保険料	¥18,000	¥18,000
消費の合計	¥3,460,652	¥3,460,652
通常消費損益	¥2,836,888	¥2,836,888

科目	合計	累計
【特別収入】		
受取利息・受取配当金	¥21,206	¥21,206
受贈給付金	¥0	¥0
資産評価益	¥2,882,708	¥2,882,708
有価証券売却益	¥0	¥0
カードポイント収入	¥10	¥10
その他特別収入	¥10,580	¥10,580
特別収入の合計	¥2,914,504	¥2,914,504
【特別消費】		
住宅ローン支払利息	¥70,000	¥70,000
その他支払利息	¥18,750	¥18,750
資産評価損	¥1,450,000	¥1,450,000
有価証券売却損	¥50,000	¥50,000
カードポイント損失	¥30	¥30
その他特別消費	¥0	¥0
特別消費の合計	¥1,588,780	¥1,588,780
当期消費損益	¥4,162,612	¥4,162,612

今月の一言

登録

3. 留保財産

「留保財産」タブをクリックすると、前年度から繰り越された「決算書の留保財産①」と今年度の消費損益の合計額「決算書の当期消費損益②」、および①と②の合計額である「来年度の留保財産①+②」が自動計算されて表示されます。

ファイル(F) ようこそ(Y) 初期設定(S) 入力(I) 家庭決算書(A) 設定の変更(C) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

ようこそ

- ようこそ
- ソフト家庭決算書とは

初期設定

- 初期設定
- 初期・財産対照表

入力処理

- 現金
- 電子マネー
- カードポイント
- 普通預金
- クレジットカード
- 振替帳

家庭決算書

- 月次家庭決算書

分析

- 科目月別残高
- 予算実績対照表

年の終わりに

時価評価 | 家庭決算書 | **留保財産** | 来年度の財産対照表

本年度の計算が全て終了しました。
来年度の留保財産を求めておきましょう。

決算書の留保財産 ① ¥5,509,800

決算書の当期消費損益 ② ¥4,162,612

来年度開始の留保財産を算出

来年度の留保財産 ①+② ¥9,672,412

これで本年度の全ての作業が完了しました。
「次へ」を押すと来年度の財産対照表が表示されます。
来年の家庭決算書を作成する際にお役立て下さい。

< 戻る 次へ > キャンセル 年の終わりにの手引き

前年度から繰り越された留保財産に、今年度築き上げた当期消費損益が合算され、来年度に繰り越す留保財産が表示されます。

ファイル(F)

ようこそ(Y)

初期設定(S)

入力(I)

家庭決算書(A)

設定の変更(C)

ウィンドウ(W)

ヘルプ(H)

ようこそ

ようこそ

ソフト家庭決算書とは

初期設定

初期設定

初期・財産対照表

入力処理

現金

電子マネー

カードポイント

普通預金

クレジットカード

振替帳

家庭決算書

月次家庭決算書

分析

科目月別残高

予算実績対照表

消費損益月次推移表

消費損益月次推移内訳表

家庭の経営分析

決算

年の終わりに

設定の変更

消費科目の追加・変更

ヘルプ

マニュアル

家庭決算書Q&A

年の終わりに

時間評価

家庭決算書

留保財産

来年度の財産対照表

CSVへの書き出し

印刷

科目	金額
[資産]	
現金	¥133,391
*電子マネー	¥6,050
Suica	¥6,050
*カードポイント	¥1,326
Tポイント	¥1,326
*普通預金	¥2,680,535
三菱UFJ	¥2,065,535
A銀行	¥615,000
*定期性預金	¥1,331,000
積立金	¥560,000
財形貯蓄	¥771,000
*その他預金	¥0
*不動産	¥32,000,000
土地	¥0
建物	¥0
マンション	¥32,000,000
*有価証券	¥693,208
株式	¥372,000
公社債	¥0
投資信託	¥321,208
*保険積立金	¥374,000
N生命	¥374,000
*車両	¥850,000
車両	¥850,000
*売却可能な高額品	¥0
その他資産	¥18,000
商品券	¥18,000
資産の合計	¥38,087,510

科目	金額
[負債]	
*住宅ローン	¥23,674,363
A銀行	¥23,674,363
その他借入金	¥1,700,000
*カード未払金	¥40,735
VISA	¥8,756
JCB	¥8,916
Xカード会社	¥23,063
未払金	¥0
その他負債	¥0
負債の合計	¥25,415,098
[正味財産]	
家族財産	¥3,000,000
留保財産	¥9,672,412
当期消費損益	¥0
正味財産の合計	¥12,672,412
負債・正味財産の合...	¥38,087,510

< 戻る

完了

キャンセル

年の終わりにの手引き

9. 消費科目の追加・変更

消費損益計算書の日常生活費およびその他生活費には、一般的な補助科目名称が既存設定されています。

既存設定された補助科目以外に、自分で新しく補助科目を追加設定する場合には、「追加」ボタンを押して新たな入力枠（セル）を表示し、新しい補助科目を入力してください。

補助科目は日常生活費およびその他生活費にそれぞれ30科目まで追加できます。

なお、この入力画面では既存設定された補助科目名称も変更することができる仕様になっていますが、「現金」「電子マネー」「カードポイント」「普通預金」「クレジットカード」の各入力画面に既存設定された「主な相手科目」の名称は変更することができませんのでご注意ください。

また、一度「閉じる」ボタンを押して補助科目枠の追加を確定すると、それ以降、補助科目の名称の変更はできますが、増やした科目枠の削除はできなくなります。

使わなくなった補助科目は、金額をゼロにすることで対応してください。

消費科目の追加・変更

補助科目

補助科目の設定を行います。
追加できる科目数はそれぞれ30個までです。

消費科目の追加・変更の手引き

入力時隠す	補助科目名称
<input checked="" type="checkbox"/>	食糧費
<input type="checkbox"/>	通信費
<input type="checkbox"/>	交通費
<input type="checkbox"/>	水道光熱費
<input type="checkbox"/>	新聞図書費
<input type="checkbox"/>	消耗品費
<input type="checkbox"/>	その他

入力時隠す	補助科目名称
<input type="checkbox"/>	外食費
<input type="checkbox"/>	交際費
<input type="checkbox"/>	医療費
<input type="checkbox"/>	旅行費
<input type="checkbox"/>	教育費
<input type="checkbox"/>	衣料費
<input type="checkbox"/>	その他
<input checked="" type="checkbox"/>	保険料

追加 削除

追加 削除

閉じる

(参 考)

追加しておく と 便利な 科目

住居費	家賃、修繕費、設備維持費など
家具・家事用品費	家電品、寝具、インテリアなどの代金
保険料	生命保険、損害保険の保険料
金融手数料	口座振替、振込手数料、クレジットカードの会費など
雑費	科目分けのしづらい少額の費用
現金過不足	現金残高の過不足や使途不明金を調整する科目
小遣い	使途自由な小遣い
その他費	その他生活費で科目分けのしづらい費用

よく利用するお店の名を科目名に使う

・・・スーパー費	・・・スーパーで使った代金を一括して計上
***コンビニ費	***コンビニで使った代金を一括して計上
レストラン XX 費	レストラン XX で使った代金を一括して計上
***ゴルフ費	***ゴルフ店で使った代金を一括して計上
XXX 楽器費	XXX 楽器店で使った代金を一括して計上
レシートの総額を入力して、例えば食費と消耗品費に分類する手間を省く	

趣味やショッピングに使ったものを細かく別科目にする

ファッション費	外出用衣料や贅沢衣料
美容費	美容院代・エステ代
化粧品費	化粧品
靴・バッグ費	靴やハンドバッグ
レジャー費	レジャー・娯楽費用
アクセサリー・小物費	アクセサリー・革小物・腕時計
クリーニング費	クリーニング代
日常衣料費	下着、ストッキングなど
酒・タバコ費	酒・タバコ代を食糧費と別管理
会食・喫茶費	外食代、喫茶代
昼食・惣菜費	テイクアウトの弁当や惣菜費を食費と別管理

1 0 . Q&A

「家庭決算書」 Q & A

	家庭決算書について
Q	家庭決算書はどのような内容なのですか。
A	<p>家庭決算書は、財産対照表と消費損益計算書という 2 つの報告書から構成されています。財産対照表は家庭の財産の状態を表すもので、資産、負債と正味財産という内容で構成され、資産は負債と正味財産の合計に一致します。</p> <p>また、消費損益計算書は、家庭の収入から消費を差し引いて消費損益を計算するものです。</p> <p>財産対照表と消費損益計算書はバラバラではなく、両者が一体となって構成されており、どちらか一方が欠けてしまうと家庭の経営には役立ちません。</p>
Q	家庭決算書のスタートは、1 月からでないといけないのでしょうか。
A	<p>そのようなことはありません。購入した月から始めて問題はありません。</p> <p>ただ、月の途中から始めるのではなく、その月の初めからスタートすることをお勧めします。また、当社の家庭用会計ソフト「家庭決算書」は、会計期間を給与所得者の計算期間である暦年基準にしたがい、1 月 1 日から 1 2 月 3 1 日に確定してあります。</p> <p>したがって、年の途中から開始された場合でも 1 2 月 3 1 日で決算を迎えることになります。</p>
Q	家庭決算書の作成手順はどのようになっていますか。

A	<p>(1) 現時点の資産や負債の内容を示す「初期・財産対照表」を作成します。</p> <p>(2) 家庭の消費生活の現金や普通預金などの取引内容を記帳します。</p> <p>(3) これらのすべての取引を科目ごとに分類、集計します。</p> <p>(4) 科目ごとに分類、集計されたすべての取引を、決算を行い</p> <p style="padding-left: 40px;">財産が増減するものと、収入、消費が発生、消滅するものに</p> <p style="padding-left: 40px;">分けて、家庭決算書を作成します。</p> <p>(5) 決算で作成した財産対照表を、翌年度へ繰り越します。</p>
Q	<p>今年度版のデータは来年度版のデータに継続できますか。</p>
A	<p>できます。家計簿と違って、今年度版の決算後の財産対照表のデータは、来年度版の最初のデータとして継続していきます。さらに、翌年度版へと毎年、毎年、決算後の財産対照表のデータは、継続していくことができます。</p> <p>ただし、家庭用会計ソフト「家庭決算書」は、今年度版と来年度版とは別ソフトなので、来年度版への繰越は、今年度版の「年の終わりに」の「来年度の財産対照表」の数字を、来年度版の初期設定で、新たに入力していただくことになります。</p>
Q	<p>家庭決算書は、複式簿記を応用して作られていると書いてありますが、従来の家計簿との一番大きな違いは何ですか。</p>
A	<p>従来の家計簿との一番大きな違いは、計算記録の結果が、毎年、毎年、継続して、つながっていくのか、いかないのかという点です。</p> <p>従来の家計簿のメインテーマは、「節約・貯蓄」「予算と実績の比較・チェック」でした。しかし、この家計簿は単式簿記といわれ、記録した計算結果は1年で終わってしまい、来年にはつながっていきません。また、家計簿では、クレジットカードやインターネットによる取引など複雑な取引に対応できません。</p>

	<p>そこで、このような欠点を補うため、複式簿記の考え方を取り入れた、新しい家庭経営のツールとして考え出されたのが、「家庭簿記」（家庭用複式簿記）です。</p> <p>「家庭簿記」によって作られる「家庭決算書」は、自分達で計算した記録の結果が、1年で終わることはなく、来年へとつながっていきます。</p>
Q	複式簿記というと難しそうですが。
A	<p>「家庭決算書」を利用するにあたっては、複式簿記や会計の知識をとくに必要としません。</p> <p>現金や預金などの入出金の金額を入力するだけで、自分たちの家庭の「財産対照表」と「消費損益計算書」が計算されて、家庭経営に役立つようになっています。</p>
Q	家庭経営をしていく上で大切なことは。
A	<p>自分の意思で家庭を経営することです。そのためには、自分達にとって必要な正しい情報を入手することです。情報にはマスコミや友人など外部から得られる情報と自分で作った内部情報があります。家庭決算書は自分で作った、自分達の情報で、この情報を持つことによって家庭生活におけるさまざまな場面で、満足できる管理が可能となるのです。</p>
	初期設定について
Q	「消費科目名」がすでに設定されていますが、新たに科目設定を追加したり、変更したりできますか。
A	<p>できます。「日常生活費」と「その他生活費」の科目名は、「消費科目の追加・変更」ボタンから追加・変更することで、30科目まで自由に科目名が設定できるようになっています。</p>
Q	「初期設定」で入力する土地、マンションなどの不動産や有価証券の時価評価額は、すべて厳密に計算しないとだめだし

	<p>ようか。また一部入力漏れがあった場合、あとで訂正はできますか。</p>
A	<p>「初期設定」は、すべて正しく入力することがベストですが、あとで価額の変更、追加入力などの訂正が可能です。まず、現状でわかる金額を入力してスタートすることをお勧めします。</p>
Q	<p>初期設定はたくさん科目があって、私には難しく思われます。それで、最初の入力は、いま分かる現金と普通預金だけ入力してスタートさせても、問題はないでしょうか。</p>
A	<p>問題ありません。いまわかる財産（たとえば、現金、普通預金、借入金など）を入力してスタートし、あとでわかったものを順次追加計上し、自分たちの財産の内容を充実させていくとよいでしょう。</p>
Q	<p>預金残高がマイナスの場合、初期設定の入力は、どのようにしたら良いでしょうか。</p>
A	<p>初期設定の普通預金の残高がマイナスの場合でも、マイナスの金額のままで入力してください。</p>
	<p>入力について</p>
Q	<p>お米券や図書カード等の商品券などは、どのように処理したらよいのでしょうか。</p>
A	<p>お米券や図書カード等の商品券は、現金等価物（通貨代用証券）として処理すべきものですが、現金と区分して扱ったほうが管理しやすいと思います。</p> <p>現在、家庭決算書では、特に区分をしておりませんので、「その他資産」の欄に「商品券」という科目を設定されて、使われるとよいと思います。</p> <p>（１）現金５００円で商品券を購入した場合</p>

	<p>現金入力で相手科目その他資産（商品券）を選択し、</p> <p>支出５００円を入力します。</p> <p>（２）商品券５００円分をプレゼントされた場合</p> <p>振替帳画面で、</p> <p>左方 商品券 / 右方 その他特別収入 ５００円</p> <p>を入力します。</p> <p>（３）商品券５００円で本を購入した場合</p> <p>振替帳画面で、</p> <p>左方 新聞図書費 / 右方 商品券 ５００円</p> <p>を入力します。</p>
Q	<p>クレジットカードや電子マネーなどで購入した際に、カード会社のポイントが付く場合があります。この場合の処理はどのようにしたらよいのでしょうか。</p>
A	<p>カード会社のポイントの処理</p> <p>（１）カード会社のポイントが１０円分付いた場合</p> <p>「カードポイント」入力画面で、入出金は「入金」、相手科目は「カードポイント収入」、金額は「１０円」を入力します。</p> <p>（２）食糧品の購入にカードポイント１０円分を利用した場合</p> <p>「カードポイント」入力画面で、入出金は「出金」、相手科目は「食糧費」、金額は「１０円」を入力します。</p> <p>（３）カード会社のポイント１０円分が、期限切れなどで失効した場合</p> <p>「カードポイント」入力画面で、入出金は「出金」、相手科</p>

	目は「カードポイント損失」、金額は「10円」を入力します。
Q	定期預金を解約し、普通預金に入金された場合の処理はどのようにするのでしょうか。
A	<p>定期預金を解約した場合、定期預金の元金部分と利息部分の合計金額が普通預金に振り込まれます。「初期・財産対照表」に計上した定期預金額に利息金額分が計上されていない場合は、以下の2つの入金処理が必要です。</p> <p>(1)「普通預金」入力画面で、入出金は「入金」、相手科目は「定期預金」、金額は定期預金に預け入れた元金金額を入力します。</p> <p>(2)「普通預金」入力画面で、入出金は「入金」、相手科目は「受取利息」、金額は利息金額を入力します。</p> <p>なお、「初期・財産対照表」に利息金額も含めた金額（満期金額）が計上されている場合は、上記（1）の入金処理のみ行います。</p>
Q	収入から消費を差し引いた当期消費損益が赤字になってはいませんか。
A	<p>家庭経営では、当期消費損益が赤字だからといって必ずしも悪いということではありません。例えば、今年の当期消費損益が赤字の場合には、正味財産も同じ金額だけ減少しています。しかし、大切なのは、赤字の原因をはっきり理解することです。たとえ赤字だからといって、お金を消費したことによって得られる満足、すなわち消費満足が高ければ問題はありません。そして、健全な家庭経営を維持し、自分達に合った、バランスの取れたお金の使いかたを研究することが大切なのです。</p>
Q	オークションや古本屋への売却による現金収入の計上方法はどのようにすればよいのでしょうか。

A	<p>オークションや古本屋への売却による収入は、毎日あるものではないので、消費損益計算書の「特別収入」の「その他特別収入」という科目をお使いになるとよいと思います。</p> <p>「現金」入力画面で、入出金は「入金」、相手科目は「その他特別収入」、金額は売却金額を入力します。</p>
	<p>「出力」と「分析」について</p>
Q	<p>食糧費の内容の分析、たとえば、野菜とか果物に費目別に分けるとか、スーパー、コンビニとかショッピングセンターとかに、購入場所別に分類することはできますか。</p>
A	<p>2通りの方法が考えられます。</p> <p>(1) あらかじめ「消費科目の追加・変更」ボタンから当該(補助)科目を設定しておく方法</p> <p>(2) 補助科目は追加設定せず、入力の際の「内容」欄に野菜や果物、あるいはスーパーやコンビニ名を記載しておいて、「科目月別残高」ボタンから「食糧費」の「明細」を表示して、右肩にある「CSV への書き出し」を行い、表計算ソフトに CSV データを取り込んで加工・分類・分析する方法</p> <p>(1)の方法は、追加できる補助科目数に 30 項目の上限設定がありますし、「食糧費」全体としての支出額がつかみにくくなりますので、(2)の方法で CSV に書き出されたデータを自分達の目的に合った方法で加工・分析されるとよいと思います。</p>
Q	<p>予算実績対照表の財産対照表で毎月の予算を入力しましたが、予算の留保財産の数字が自動計算されません。</p>
A	<p>予算実績対照表の財産対照表の留保財産は自動計算されないように設定されています。</p> <p>それは、予算の場合、財産対照表と消費損益計算書の当期消費損益の金額が一致しなくなるためです。</p>

	一般的に、予算編成の際には、消費損益計算書の当期消費損益のほうが必要とされるため、そちらを優先しています。
Q	食糧費、交通費など月別にその推移を知りたいのですが、その方法は、ありますか。
A	<p>2通りの方法があります。</p> <p>(1)「科目月別残高」ボタンから、推移を知りたい科目を選択すると、「月別残高(月別合計金額)」と「月別推移」の簡易グラフが表示されます。</p> <p>もっと詳細な推移を知りたい場合や分析を行いたい場合は、「明細」ボタンから「元帳」画面を呼び出し、右肩の「CSVへの書き出し」をクリックしてデータを保存します。保存したデータをエクセルなどの表計算ソフトに取り込んで加工することで、科目別の推移や全体の推移など、自分たちの目的に合った分析が可能になります。</p> <p>(2)「消費損益月次推移表内訳」ボタンをクリックすると、各科目の月別の合計金額が一覧表で表示されます。グラフ等を作成して詳細な分析を行いたい場合は、左肩の「保存(フロッピーディスク・マーク)」ボタンをクリックしてデータを保存し、表計算ソフトに取り込んで加工することができます。</p>
Q	「家庭決算書(消費損益計算書と財産対照表)」は、1カ月間の入力が終わってから見るものでしょうか。
A	特に決められていません。「家庭決算書」のデータは入力ごとに更新されますので、「消費損益計算書」「財産対照表」のみならず、「科目月別残高」「予算実績対照表」「消費損益月次推移表」「同内訳」のデータも、入力したその場で、いつでもチェックすることができます。
Q	食糧費などの入力データを品目ごとに並べ替えるなどして分析したいのですが、方法はありますか。
A	「科目月別残高」で「食糧費」を選択し、「明細」をクリックして「元帳」を開くと、月毎の日別明細一覧が表示されます。右肩にある「CSVへの書き出し」ボタンをクリックすると、CSVファイルとしてデータ保存ができます。エクセルなど表計算

	ソフトの機能を利用して、入力データの加工・分析が可能となります。
	その他
Q	このパソコンを新規に購入しましたが、シリアルナンバーを忘れてしまいました。再発行は、出来るのでしょうか。
A	<p>代金のお支払い及びライセンスキーの管理は、すべてベクター社に依頼しております。</p> <p>したがって、この件については、直接ベクター社のほうへ問い合わせをしていただきたいと思います。</p> <p>(参考)</p> <p>ベクター社の再発行のサービスは、つぎのようになっております。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) ベクター社のホームページのトップを開く (2) ご利用案内の利用者の方へをクリック (3) PC ショップをクリック (4) Q&A お問い合わせをクリックし (5) ライセンスキー到着後 (ライセンスキーが正しく認識 されない) をクリック してください。 <p>また、URL は、次のようになっています。</p> <p>http://shop.vector.co.jp/service/man/faq.html#Q022</p>

【連絡先】

家計会計協会

WEB : <http://www.kateikeiei.com>

電話 : 03-3422-1218